



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	インターンシップ等と採用との関連に関する企業アンケート 単純集計結果報告書 (Ver.1) : インターンシップを活用した新たな就職・採用システムの構築に向けた実証的研究 研究成果報告書 Vol.2
Author(s)	亀野, 淳
Description	本報告書は科学研究費補助金『インターンシップを活用した新たな就職・採用システムの構築に向けた実証的研究』（基盤研究C、研究代表：亀野淳（北海道大学・高等教育推進機構・准教授）、課題番号17K04671）の研究成果の一部を取りまとめたものです
Issue Date	2019-08
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/75279
Rights(URL)	https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/
Type	research report
File Information	report2_rev2.pdf



インターンシップを活用した新たな就職・採用
システムの構築に向けた実証的研究
研究成果報告書 Vol.2

インターンシップ等と採用との関連に関する
企業アンケート
単純集計結果報告書 (Ver. 1)

2019 年 8 月

北海道大学 高等教育推進機構

准教授 亀野 淳

目 次

I. 調査実施概要	1
I. 集計結果	2
1. 2019 年 3 月卒の新規学卒者の採用状況属性 (Q1_1～Q1_10_3)	2
2. インターンシップの実施状況 (Q2_1～Q2_5_4)	16
3. インターンシップと新規学卒者の採用の関係について (Q3_1～Q3_2_3)	23
4. アルバイトの実施状況 (Q4_1～Q4_4)	25
5. アルバイトを活用した採用の有無、活用状況 (Q5_1～Q5_2_3)	26
6. インターンシップを採用に結びつけることに対する考え方 (Q6_1～Q6_2_2)	28
7. アルバイトを採用に結びつけることに対する考え方 (Q7_1～Q7_2)	30
8. 企業属性 (Q8_1～Q8_10)	32
II. 調査票	37

調査実施概要

調査対象：株式会社ディスコの協力により全国の主要企業 16,233 社

調査時期：2019 年 6 月 14 日～7 月 12 日

調査方法：インターネットによる回答（匿名）

回答社数：849 社

【本社所在地】

北海道	東北	南関東	北関東・甲信	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	海外
91 社	53 社	388 社	41 社	12 社	87 社	93 社	40 社	11 社	31 社	2 社

【従業員規模】

【業種】

～99 人	100～299 人	300～999 人	1,000 人～	製造業	情報通信業	卸売業, 小売業	その他
152 社	278 社	249 社	170 社	217 社	166 社	141 社	325 社

調査機関

調査主体：北海道大学高等教育推進機構准教授 亀野 淳

調査協力：株式会社ディスコ キャリタスリサーチ

調査運営：株式会社クロス・マーケティング

Q1_1 2019年3月卒の四年制大学または大学院から新規学卒者を採用しましたか。以下の選択肢の中から当てはまるものを一つだけ選択して下さい。(SA)

		回答数	%
全体		849	100.0
1	採用した	765	90.1
2	採用しなかった	84	9.9

Q1_2 2019年3月卒の新規学卒者を採用した学校種について、以下の選択肢の中からあてはまるものをすべて選択してください。なお、文系・理系の区分がわからない場合は文系を選択してください。(MA)

		回答数	%
全体		765	100.0
1	四年制大学（文系）	664	86.8
2	四年制大学（理系）	553	72.3
3	大学院（文系）	108	14.1
4	大学院（理系）	301	39.3

Q1_3_1 2019年3月卒の新規学卒者の採用者数について、その人数を記入してください。正確な人数がわからない場合はおおよそで結構です。／四年制大学（文系）(NU)

		回答数	%
全体		664	100.0
平均値			15.10
最小値			1.00
最大値			830.00

Q1_3_2 2019年3月卒の新規学卒者の採用者数について、その人数を記入してください。正確な人数がわからない場合はおおよそで結構です。／四年制大学（理系）(NU)

		回答数	%
全体		553	100.0
平均値			8.83
最小値			1.00
最大値			231.00

Q1_3_3 2019年3月卒の新規学卒者の採用者数について、その人数を記入してください。正確な人数がわからない場合はおおよそで結構です。／大学院（文系）(NU)

		回答数	%
全体		108	100.0
平均値			933.20
最小値			1.00
最大値			99999.00

Q1_3_4 2019年3月卒の新規学卒者の採用者数について、その人数を記入してください。正確な人数がわからない場合はおおよそで結構です。／大学院（理系）(NU)

		回答数	%
全体		301	100.0
平均値			12.89
最小値			1.00
最大値			350.00

Q1_4_1 2019年3月卒の新規学卒者について、当初予定していた人数を確保できましたか。学校種ごとに以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択してください。／四年制大学（文系）（SA）

		回答数	%
全体		664	100.0
1	確保できた	306	46.1
2	ほぼ確保できた	210	31.6
3	あまり確保できなかった	115	17.3
4	ほとんど確保できなかった	33	5.0

Q1_4_2 2019年3月卒の新規学卒者について、当初予定していた人数を確保できましたか。学校種ごとに以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択してください。／四年制大学（理系）（SA）

		回答数	%
全体		553	100.0
1	確保できた	214	38.7
2	ほぼ確保できた	177	32.0
3	あまり確保できなかった	128	23.1
4	ほとんど確保できなかった	34	6.1

Q1_4_3 2019年3月卒の新規学卒者について、当初予定していた人数を確保できましたか。学校種ごとに以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択してください。／大学院（文系）（SA）

		回答数	%
全体		108	100.0
1	確保できた	52	48.1
2	ほぼ確保できた	40	37.0
3	あまり確保できなかった	11	10.2
4	ほとんど確保できなかった	5	4.6

Q1_4_4 2019年3月卒の新規学卒者について、当初予定していた人数を確保できましたか。学校種ごとに以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択してください。／大学院（理系）（SA）

		回答数	%
全体		301	100.0
1	確保できた	143	47.5
2	ほぼ確保できた	104	34.6
3	あまり確保できなかった	45	15.0
4	ほとんど確保できなかった	9	3.0

Q1_5_1 2019年3月卒の新規学卒者について、当初予定していたレベルの学生を確保できましたか。学校種ごとに以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択してください。／四年制大学（文系）（SA）

		回答数	%
全体		664	100.0
1	確保できた	200	30.1
2	ほぼ確保できた	327	49.2
3	あまり確保できなかった	124	18.7
4	ほとんど確保できなかった	13	2.0

Q1_5_2 2019年3月卒の新規学卒者について、当初予定していたレベルの学生を確保できましたか。学校種ごとに以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択してください。／四年制大学（理系）（SA）

		回答数	%
全体		553	100.0
1	確保できた	162	29.3
2	ほぼ確保できた	280	50.6
3	あまり確保できなかった	95	17.2
4	ほとんど確保できなかった	16	2.9

Q1_5_3 2019年3月卒の新規学卒者について、当初予定していたレベルの学生を確保できましたか。学校種ごとに以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択してください。／大学院（文系）（SA）

		回答数	%
全体		108	100.0
1	確保できた	42	38.9
2	ほぼ確保できた	52	48.1
3	あまり確保できなかった	10	9.3
4	ほとんど確保できなかった	4	3.7

Q1_5_4 2019年3月卒の新規学卒者について、当初予定していたレベルの学生を確保できましたか。学校種ごとに以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択してください。／大学院（理系）（SA）

		回答数	%
全体		301	100.0
1	確保できた	109	36.2
2	ほぼ確保できた	155	51.5
3	あまり確保できなかった	34	11.3
4	ほとんど確保できなかった	3	1.0

Q1_6_1 貴社が新規学卒者を採用するに当たって、学生のどのような経験を重視していますか。以下の選択肢の中から、最も重視しているものを一つだけ選択して下さい。／四年制大学（文系）（SA）

		回答数	%
全体		664	100.0
1	部活動、サークル活動	32	4.8
2	アルバイト経験	34	5.1
3	インターンシップ経験	4	0.6
4	ボランティア経験	0	0.0
5	海外留学	5	0.8
6	海外旅行	1	0.2
7	国内旅行	0	0.0
8	資格取得	6	0.9
9	読書	0	0.0
10	芸術活動	0	0.0
11	友人関係	6	0.9
12	経験の内容は問わないが、積極的に取り組んだ経験	490	73.8
13	その他	16	2.4
14	特に重視している経験はなし	70	10.5

Q1_6_2 貴社が新規学卒者を採用するに当たって、学生のどのような経験を重視していますか。以下の選択肢の中から、最も重視しているものを一つだけ選択して下さい。／四年制大学（理系）（S A）

		回答数	%
全体		553	100.0
1	部活動、サークル活動	18	3.3
2	アルバイト経験	14	2.5
3	インターンシップ経験	8	1.4
4	ボランティア経験	0	0.0
5	海外留学	1	0.2
6	海外旅行	1	0.2
7	国内旅行	0	0.0
8	資格取得	9	1.6
9	読書	0	0.0
10	芸術活動	0	0.0
11	友人関係	6	1.1
12	経験の内容は問わないが、積極的に取り組んだ経験	399	72.2
13	その他	40	7.2
14	特に重視している経験はなし	57	10.3

Q1_7_1 貴社が新規学卒者を採用するに当たってどのような能力・学力を重視していますか。以下の選択肢の中から、重視しているものを上位3つまで選択して下さい。／四年制大学（文系）：1位（S A）

		回答数	%
全体		664	100.0
1	基礎学力	53	8.0
2	専門知識・技能	3	0.5
3	外国語能力	5	0.8
4	一般常識	8	1.2
5	コミュニケーション能力	347	52.3
6	プレゼンテーション能力	1	0.2
7	実行力	16	2.4
8	課題解決力	17	2.6
9	論理的思考能力	33	5.0
10	積極性	40	6.0
11	主体性	83	12.5
12	生活態度	0	0.0
13	協調性	30	4.5
14	ストレス耐性	10	1.5
15	マナー	2	0.3
16	リーダーシップ	5	0.8
17	企画力	0	0.0
18	情報収集能力	0	0.0
19	社会的関心	1	0.2
20	異文化対応力	0	0.0
21	その他	10	1.5

Q1_7_2 貴社が新規学卒者を採用するに当たってどのような能力・学力を重視していますか。以下の選択肢の中から、重視しているものを上位3つまで選択して下さい。／四年制大学（文系）：2位（SA）

		回答数	%
全体		664	100.0
1	基礎学力	47	7.1
2	専門知識・技能	3	0.5
3	外国語能力	4	0.6
4	一般常識	23	3.5
5	コミュニケーション能力	102	15.4
6	プレゼンテーション能力	9	1.4
7	実行力	29	4.4
8	課題解決力	38	5.7
9	論理的思考能力	46	6.9
10	積極性	86	13.0
11	主体性	108	16.3
12	生活態度	0	0.0
13	協調性	94	14.2
14	ストレス耐性	36	5.4
15	マナー	9	1.4
16	リーダーシップ	15	2.3
17	企画力	3	0.5
18	情報収集能力	3	0.5
19	社会的関心	5	0.8
20	異文化対応力	0	0.0
21	その他	4	0.6

Q1_7_3 貴社が新規学卒者を採用するに当たってどのような能力・学力を重視していますか。以下の選択肢の中から、重視しているものを上位3つまで選択して下さい。／四年制大学（文系）：3位（SA）

		回答数	%
全体		664	100.0
1	基礎学力	50	7.5
2	専門知識・技能	9	1.4
3	外国語能力	12	1.8
4	一般常識	31	4.7
5	コミュニケーション能力	64	9.6
6	プレゼンテーション能力	5	0.8
7	実行力	36	5.4
8	課題解決力	43	6.5
9	論理的思考能力	46	6.9
10	積極性	58	8.7
11	主体性	73	11.0
12	生活態度	3	0.5
13	協調性	76	11.4
14	ストレス耐性	97	14.6
15	マナー	15	2.3
16	リーダーシップ	18	2.7
17	企画力	3	0.5
18	情報収集能力	5	0.8
19	社会的関心	13	2.0
20	異文化対応力	3	0.5
21	その他	4	0.6

Q1_7_4 貴社が新規学卒者を採用するに当たってどのような能力・学力を重視していますか。以下の選択肢の中から、重視しているものを上位3つまで選択して下さい。／四年制大学（理系）：1位（S A）

		回答数	%
全体		553	100.0
1	基礎学力	62	11.2
2	専門知識・技能	58	10.5
3	外国語能力	0	0.0
4	一般常識	7	1.3
5	コミュニケーション能力	225	40.7
6	プレゼンテーション能力	5	0.9
7	実行力	10	1.8
8	課題解決力	20	3.6
9	論理的思考能力	52	9.4
10	積極性	25	4.5
11	主体性	51	9.2
12	生活態度	0	0.0
13	協調性	15	2.7
14	ストレス耐性	7	1.3
15	マナー	2	0.4
16	リーダーシップ	6	1.1
17	企画力	0	0.0
18	情報収集能力	0	0.0
19	社会的関心	1	0.2
20	異文化対応力	0	0.0
21	その他	7	1.3

Q1_7_5 貴社が新規学卒者を採用するに当たってどのような能力・学力を重視していますか。以下の選択肢の中から、重視しているものを上位3つまで選択して下さい。／四年制大学（理系）：2位（S A）

		回答数	%
全体		553	100.0
1	基礎学力	51	9.2
2	専門知識・技能	38	6.9
3	外国語能力	1	0.2
4	一般常識	13	2.4
5	コミュニケーション能力	97	17.5
6	プレゼンテーション能力	6	1.1
7	実行力	19	3.4
8	課題解決力	32	5.8
9	論理的思考能力	60	10.8
10	積極性	46	8.3
11	主体性	72	13.0
12	生活態度	0	0.0
13	協調性	62	11.2
14	ストレス耐性	33	6.0
15	マナー	3	0.5
16	リーダーシップ	12	2.2
17	企画力	2	0.4
18	情報収集能力	0	0.0
19	社会的関心	2	0.4
20	異文化対応力	1	0.2
21	その他	3	0.5

Q1_7_6 貴社が新規学卒者を採用するに当たってどのような能力・学力を重視していますか。以下の選択肢の中から、重視しているものを上位3つまで選択して下さい。／四年制大学（理系）：3位（S A）

		回答数	%
全体		553	100.0
1	基礎学力	39	7.1
2	専門知識・技能	47	8.5
3	外国語能力	3	0.5
4	一般常識	25	4.5
5	コミュニケーション能力	73	13.2
6	プレゼンテーション能力	1	0.2
7	実行力	20	3.6
8	課題解決力	33	6.0
9	論理的思考能力	44	8.0
10	積極性	48	8.7
11	主体性	59	10.7
12	生活態度	2	0.4
13	協調性	63	11.4
14	ストレス耐性	64	11.6
15	マナー	8	1.4
16	リーダーシップ	10	1.8
17	企画力	4	0.7
18	情報収集能力	5	0.9
19	社会的関心	4	0.7
20	異文化対応力	0	0.0
21	その他	1	0.2

Q1_8_1 新規学卒者を採用するに当たって学生の能力をどのような方法により判断していますか。以下の選択肢の中から、当てはまるものを上位3つ選択して下さい。／1位（S A）

		回答数	%
全体		765	100.0
1	履歴書・エントリーシート	28	3.7
2	適性検査	51	6.7
3	学力テスト・筆記試験	24	3.1
4	グループディスカッション、グループワーク	11	1.4
5	プレゼンテーション	4	0.5
6	面接	613	80.1
7	自社でのインターンシップ経験	13	1.7
8	他社でのインターンシップ経験	0	0.0
9	自社でのアルバイト経験	0	0.0
10	他社でのアルバイト経験	0	0.0
11	リクルータの評価	0	0.0
12	社内のより実務に近い人の評価	4	0.5
13	大学名や大学ランキング	0	0.0
14	学業成績	5	0.7
15	学校や教員の推薦	1	0.1
16	大学での専門分野	3	0.4
17	実技	3	0.4
18	作文	2	0.3
19	その他	3	0.4

Q1_8_2 新規学卒者を採用するに当たって学生の能力をどのような方法により判断していますか。以下の選択肢の中から、当てはまるものを上位3つ選択して下さい。／2位（S A）

		回答数	%
全体		762	100.0
1	履歴書・エントリーシート	195	25.6
2	適性検査	212	27.8
3	学力テスト・筆記試験	66	8.7
4	グループディスカッション、グループワーク	71	9.3
5	プレゼンテーション	6	0.8
6	面接	90	11.8
7	自社でのインターンシップ経験	28	3.7
8	他社でのインターンシップ経験	0	0.0
9	自社でのアルバイト経験	1	0.1
10	他社でのアルバイト経験	5	0.7
11	リクルータの評価	17	2.2
12	社内のより実務に近い人の評価	20	2.6
13	大学名や大学ランキング	5	0.7
14	学業成績	11	1.4
15	学校や教員の推薦	3	0.4
16	大学での専門分野	13	1.7
17	実技	1	0.1
18	作文	14	1.8
19	その他	4	0.5

Q1_8_3 新規学卒者を採用するに当たって学生の能力をどのような方法により判断していますか。以下の選択肢の中から、当てはまるものを上位3つ選択して下さい。／3位（S A）

		回答数	%
全体		755	100.0
1	履歴書・エントリーシート	233	30.9
2	適性検査	196	26.0
3	学力テスト・筆記試験	81	10.7
4	グループディスカッション、グループワーク	25	3.3
5	プレゼンテーション	7	0.9
6	面接	43	5.7
7	自社でのインターンシップ経験	13	1.7
8	他社でのインターンシップ経験	1	0.1
9	自社でのアルバイト経験	0	0.0
10	他社でのアルバイト経験	16	2.1
11	リクルータの評価	11	1.5
12	社内のより実務に近い人の評価	11	1.5
13	大学名や大学ランキング	11	1.5
14	学業成績	48	6.4
15	学校や教員の推薦	10	1.3
16	大学での専門分野	18	2.4
17	実技	1	0.1
18	作文	18	2.4
19	その他	12	1.6

Q1_9_1 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／履歴書・エントリーシート（S A）

		回答数	%
全体		456	100.0
1	十分把握できる	6	1.3
2	ある程度把握できる	305	66.9
3	あまり把握できない	140	30.7
4	ほとんど把握できない	5	1.1

Q1_9_2 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／適性検査（S A）

		回答数	%
全体		459	100.0
1	十分把握できる	36	7.8
2	ある程度把握できる	375	81.7
3	あまり把握できない	45	9.8
4	ほとんど把握できない	3	0.7

Q1_9_3 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／学力テスト・筆記試験（S A）

		回答数	%
全体		171	100.0
1	十分把握できる	11	6.4
2	ある程度把握できる	146	85.4
3	あまり把握できない	13	7.6
4	ほとんど把握できない	1	0.6

Q1_9_4 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／グループディスカッション、グループワーク（S A）

		回答数	%
全体		107	100.0
1	十分把握できる	6	5.6
2	ある程度把握できる	93	86.9
3	あまり把握できない	8	7.5
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_5 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／プレゼンテーション（S A）

		回答数	%
全体		17	100.0
1	十分把握できる	0	0.0
2	ある程度把握できる	17	100.0
3	あまり把握できない	0	0.0
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_6 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／面接（S A）

		回答数	%
全体		746	100.0
1	十分把握できる	157	21.0
2	ある程度把握できる	561	75.2
3	あまり把握できない	26	3.5
4	ほとんど把握できない	2	0.3

Q1_9_7 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／自社でのインターンシップ経験（S A）

		回答数	%
全体		54	100.0
1	十分把握できる	19	35.2
2	ある程度把握できる	32	59.3
3	あまり把握できない	3	5.6
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_8 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／他社でのインターンシップ経験（S A）

		回答数	%
全体		1	100.0
1	十分把握できる	0	0.0
2	ある程度把握できる	0	0.0
3	あまり把握できない	1	100.0
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_9 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／自社でのアルバイト経験（S A）

		回答数	%
全体		1	100.0
1	十分把握できる	0	0.0
2	ある程度把握できる	0	0.0
3	あまり把握できない	1	100.0
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_10 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／他社でのアルバイト経験（S A）

		回答数	%
全体		21	100.0
1	十分把握できる	0	0.0
2	ある程度把握できる	14	66.7
3	あまり把握できない	7	33.3
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_11 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／リクルータの評価（S A）

		回答数	%
全体		28	100.0
1	十分把握できる	3	10.7
2	ある程度把握できる	22	78.6
3	あまり把握できない	3	10.7
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_12 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／社内のより実務に近い人の評価（S A）

		回答数	%
全体		35	100.0
1	十分把握できる	4	11.4
2	ある程度把握できる	30	85.7
3	あまり把握できない	1	2.9
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_13 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／大学名や大学ランキング（S A）

		回答数	%
全体		16	100.0
1	十分把握できる	0	0.0
2	ある程度把握できる	10	62.5
3	あまり把握できない	6	37.5
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_14 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／学業成績（S A）

		回答数	%
全体		64	100.0
1	十分把握できる	5	7.8
2	ある程度把握できる	46	71.9
3	あまり把握できない	13	20.3
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_15 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／学校や教員の推薦（S A）

		回答数	%
全体		14	100.0
1	十分把握できる	0	0.0
2	ある程度把握できる	12	85.7
3	あまり把握できない	2	14.3
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_16 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／大学での専門分野（SA）

		回答数	%
全体		34	100.0
1	十分把握できる	1	2.9
2	ある程度把握できる	27	79.4
3	あまり把握できない	6	17.6
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_17 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／実技（SA）

		回答数	%
全体		5	100.0
1	十分把握できる	2	40.0
2	ある程度把握できる	2	40.0
3	あまり把握できない	1	20.0
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_18 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／作文（SA）

		回答数	%
全体		34	100.0
1	十分把握できる	4	11.8
2	ある程度把握できる	21	61.8
3	あまり把握できない	9	26.5
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_19 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／その他（〇〇〇（q1_8_1_s n t 1 9_1 回答再掲））（SA）

		回答数	%
全体		3	100.0
1	十分把握できる	0	0.0
2	ある程度把握できる	3	100.0
3	あまり把握できない	0	0.0
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_20 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／その他（〇〇〇（q1_8_2_s n t 1 9_1 回答再掲））（SA）

		回答数	%
全体		4	100.0
1	十分把握できる	1	25.0
2	ある程度把握できる	3	75.0
3	あまり把握できない	0	0.0
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_9_21 貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。方法ごとに最も近いものを一つだけ選択して下さい。／その他（〇〇〇（q 1 _ 8 _ 3 _ s n t 1 9 _ 1 回答再掲））（S A）

		回答数	%
全体		12	100.0
1	十分把握できる	1	8.3
2	ある程度把握できる	11	91.7
3	あまり把握できない	0	0.0
4	ほとんど把握できない	0	0.0

Q1_10_1 新規学卒者を採用するに当たっての課題は何ですか。以下の選択肢の中から当てはまるものを上位3つまで選択して下さい。／1位（S A）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	自社への応募者が少なすぎる	311	36.6
2	自社が求めている能力、技能・資格を有している学生の応募者が少ない	170	20.0
3	自社への応募者が多すぎる	4	0.5
4	自社のことをよく知らずに応募する学生が多い	32	3.8
5	採用活動の期間が短すぎる	7	0.8
6	採用活動の期間が長すぎる	20	2.4
7	採用活動の時期が遅すぎる	5	0.6
8	採用活動の時期が早すぎる	9	1.1
9	採用活動について経済団体や業界の規制等が強すぎる	9	1.1
10	採用活動について経済団体や業界の規制等が弱すぎる	5	0.6
11	採用活動について政府の規制等が強すぎる	3	0.4
12	採用活動について政府の規制等が弱すぎる	0	0.0
13	採用活動について大学の規制等が強すぎる	2	0.2
14	採用活動について大学の規制等が弱すぎる	0	0.0
15	学生の能力や性格の把握が困難である	32	3.8
16	内定または内々定を出しても辞退者が多い	133	15.7
17	採用しても入社後すぐに退職してしまう	3	0.4
18	採用を担当する部署の人材が不足している	62	7.3
19	採用に係る金銭的成本が大きすぎる	22	2.6
20	その他	20	2.4

Q1_10_2 新規学卒者を採用するに当たっての課題は何ですか。以下の選択肢の中から当てはまるものを上位3つまで選択して下さい。／2位（S A）

		回答数	%
全体		835	100.0
1	自社への応募者が少なすぎる	84	10.1
2	自社が求めている能力、技能・資格を有している学生の実応募者が少ない	135	16.2
3	自社への応募者が多すぎる	2	0.2
4	自社のことをよく知らずに応募する学生が多い	64	7.7
5	採用活動の期間が短すぎる	19	2.3
6	採用活動の期間が長すぎる	36	4.3
7	採用活動の時期が遅すぎる	9	1.1
8	採用活動の時期が早すぎる	40	4.8
9	採用活動について経済団体や業界の規制等が強すぎる	11	1.3
10	採用活動について経済団体や業界の規制等が弱すぎる	4	0.5
11	採用活動について政府の規制等が強すぎる	4	0.5
12	採用活動について政府の規制等が弱すぎる	3	0.4
13	採用活動について大学の規制等が強すぎる	3	0.4
14	採用活動について大学の規制等が弱すぎる	4	0.5
15	学生の能力や性格の把握が困難である	66	7.9
16	内定または内々定を出しても辞退者が多い	182	21.8
17	採用しても入社後すぐに退職してしまう	19	2.3
18	採用を担当する部署の人材が不足している	83	9.9
19	採用に係る金銭的成本が大きすぎる	55	6.6
20	その他	12	1.4

Q1_10_3 新規学卒者を採用するに当たっての課題は何ですか。以下の選択肢の中から当てはまるものを上位3つまで選択して下さい。／3位（S A）

		回答数	%
全体		817	100.0
1	自社への応募者が少なすぎる	61	7.5
2	自社が求めている能力、技能・資格を有している学生の実応募者が少ない	74	9.1
3	自社への応募者が多すぎる	2	0.2
4	自社のことをよく知らずに応募する学生が多い	79	9.7
5	採用活動の期間が短すぎる	16	2.0
6	採用活動の期間が長すぎる	34	4.2
7	採用活動の時期が遅すぎる	7	0.9
8	採用活動の時期が早すぎる	30	3.7
9	採用活動について経済団体や業界の規制等が強すぎる	7	0.9
10	採用活動について経済団体や業界の規制等が弱すぎる	5	0.6
11	採用活動について政府の規制等が強すぎる	3	0.4
12	採用活動について政府の規制等が弱すぎる	3	0.4
13	採用活動について大学の規制等が強すぎる	10	1.2
14	採用活動について大学の規制等が弱すぎる	3	0.4
15	学生の能力や性格の把握が困難である	48	5.9
16	内定または内々定を出しても辞退者が多い	139	17.0
17	採用しても入社後すぐに退職してしまう	50	6.1
18	採用を担当する部署の人材が不足している	121	14.8
19	採用に係る金銭的成本が大きすぎる	109	13.3
20	その他	16	2.0

Q2_1 2018（平成30）年度中に大学、大学院の学生をインターンシップとして受け入れましたか。受け入れた学生をすべて選択して下さい。（MA）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	四年制大学学部生（文系）	490	57.7
2	四年制大学学部生（理系）	523	61.6
3	大学院生（文系）	183	21.6
4	大学院生（理系）	313	36.9
5	上記の学校からは受け入れていない	224	26.4

Q2_2_1 受け入れた人数は何人ですか。Q2_1で回答した学生の属性ごとにその人数を選択して下さい。おおよその人数でかまいませんが、不明な場合は「-1」と入力してください。／四年制大学学部生（文系）（NU）

		回答数	%
全体		490	100.0
平均値			36.05
最小値			-1.00
最大値			800.00

Q2_2_2 受け入れた人数は何人ですか。Q2_1で回答した学生の属性ごとにその人数を選択して下さい。おおよその人数でかまいませんが、不明な場合は「-1」と入力してください。／四年制大学学部生（理系）（NU）

		回答数	%
全体		523	100.0
平均値			17.51
最小値			-1.00
最大値			500.00

Q2_2_3 受け入れた人数は何人ですか。Q2_1で回答した学生の属性ごとにその人数を選択して下さい。おおよその人数でかまいませんが、不明な場合は「-1」と入力してください。／大学院生（文系）（NU）

		回答数	%
全体		183	100.0
平均値			7.78
最小値			-1.00
最大値			162.00

Q2_2_4 受け入れた人数は何人ですか。Q2_1で回答した学生の属性ごとにその人数を選択して下さい。おおよその人数でかまいませんが、不明な場合は「-1」と入力してください。／大学院生（理系）（NU）

		回答数	%
全体		313	100.0
平均値			14.14
最小値			-1.00
最大値			211.00

Q2_3_1 1人当たりの受入期間はどの程度ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から一つだけ選択してください。期間の異なるインターンシップがある場合は、最も人数の多い順に3つ選択し、以下の①～③にそれぞれ一つずつ回答してください。なお、期間が異なるインターンシップがない場合は①のみでかまいません。／四年制大学学部生（文系）：①（S A）

		回答数	%
全体		490	100.0
1	1 日	340	69.4
2	2 ～ 4 日	70	14.3
3	1 週間程度	43	8.8
4	2 週間程度	25	5.1
5	1 ヶ月程度	5	1.0
6	2 ～ 6 ヶ月未満	2	0.4
7	6 ヶ月以上	0	0.0
8	不明	5	1.0

Q2_3_2 1人当たりの受入期間はどの程度ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から一つだけ選択してください。期間の異なるインターンシップがある場合は、最も人数の多い順に3つ選択し、以下の①～③にそれぞれ一つずつ回答してください。なお、期間が異なるインターンシップがない場合は①のみでかまいません。／四年制大学学部生（文系）：②（S A）

		回答数	%
全体		225	100.0
1	1 日	38	16.9
2	2 ～ 4 日	64	28.4
3	1 週間程度	34	15.1
4	2 週間程度	9	4.0
5	1 ヶ月程度	1	0.4
6	2 ～ 6 ヶ月未満	1	0.4
7	6 ヶ月以上	2	0.9
8	不明	76	33.8

Q2_3_3 1人当たりの受入期間はどの程度ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から一つだけ選択してください。期間の異なるインターンシップがある場合は、最も人数の多い順に3つ選択し、以下の①～③にそれぞれ一つずつ回答してください。なお、期間が異なるインターンシップがない場合は①のみでかまいません。／四年制大学学部生（文系）：③（S A）

		回答数	%
全体		135	100.0
1	1 日	5	3.7
2	2 ～ 4 日	9	6.7
3	1 週間程度	23	17.0
4	2 週間程度	1	0.7
5	1 ヶ月程度	2	1.5
6	2 ～ 6 ヶ月未満	3	2.2
7	6 ヶ月以上	1	0.7
8	不明	91	67.4

Q2_3_4 1人当たりの受入期間はどの程度ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から一つだけ選択してください。期間の異なるインターンシップがある場合は、最も人数の多い順に3つ選択し、以下の①～③にそれぞれ一つずつ回答してください。なお、期間が異なるインターンシップがない場合は①のみでかまいません。／四年制大学学部生（理系）：①（S A）

		回答数	%
全体		523	100.0
1	1 日	323	61.8
2	2 ～ 4 日	65	12.4
3	1 週間程度	56	10.7
4	2 週間程度	61	11.7
5	1 ヶ月程度	3	0.6
6	2 ～ 6 ヶ月未満	2	0.4
7	6 ヶ月以上	0	0.0
8	不明	13	2.5

Q2_3_5 1人当たりの受入期間はどの程度ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から一つだけ選択してください。期間の異なるインターンシップがある場合は、最も人数の多い順に3つ選択し、以下の①～③にそれぞれ一つずつ回答してください。なお、期間が異なるインターンシップがない場合は①のみでかまいません。／四年制大学学部生（理系）：②（S A）

		回答数	%
全体		259	100.0
1	1 日	42	16.2
2	2 ～ 4 日	58	22.4
3	1 週間程度	55	21.2
4	2 週間程度	24	9.3
5	1 ヶ月程度	2	0.8
6	2 ～ 6 ヶ月未満	3	1.2
7	6 ヶ月以上	0	0.0
8	不明	75	29.0

Q2_3_6 1人当たりの受入期間はどの程度ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から一つだけ選択してください。期間の異なるインターンシップがある場合は、最も人数の多い順に3つ選択し、以下の①～③にそれぞれ一つずつ回答してください。なお、期間が異なるインターンシップがない場合は①のみでかまいません。／四年制大学学部生（理系）：③（S A）

		回答数	%
全体		161	100.0
1	1 日	14	8.7
2	2 ～ 4 日	9	5.6
3	1 週間程度	19	11.8
4	2 週間程度	6	3.7
5	1 ヶ月程度	7	4.3
6	2 ～ 6 ヶ月未満	6	3.7
7	6 ヶ月以上	2	1.2
8	不明	98	60.9

Q2_3_7 1人当たりの受入期間はどの程度ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から一つだけ選択してください。期間の異なるインターンシップがある場合は、最も人数の多い順に3つ選択し、以下の①～③にそれぞれ一つずつ回答してください。なお、期間が異なるインターンシップがない場合は①のみでかまいません。／大学院生（文系）：①（S A）

		回答数	%
全体		183	100.0
1	1 日	140	76.5
2	2 ～ 4 日	22	12.0
3	1 週間程度	6	3.3
4	2 週間程度	3	1.6
5	1 ヶ月程度	0	0.0
6	2 ～ 6 ヶ月未満	0	0.0
7	6 ヶ月以上	1	0.5
8	不明	11	6.0

Q2_3_8 1人当たりの受入期間はどの程度ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から一つだけ選択してください。期間の異なるインターンシップがある場合は、最も人数の多い順に3つ選択し、以下の①～③にそれぞれ一つずつ回答してください。なお、期間が異なるインターンシップがない場合は①のみでかまいません。／大学院生（文系）：②（S A）

		回答数	%
全体		81	100.0
1	1 日	12	14.8
2	2 ～ 4 日	25	30.9
3	1 週間程度	8	9.9
4	2 週間程度	2	2.5
5	1 ヶ月程度	1	1.2
6	2 ～ 6 ヶ月未満	1	1.2
7	6 ヶ月以上	0	0.0
8	不明	32	39.5

Q2_3_9 1人当たりの受入期間はどの程度ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から一つだけ選択してください。期間の異なるインターンシップがある場合は、最も人数の多い順に3つ選択し、以下の①～③にそれぞれ一つずつ回答してください。なお、期間が異なるインターンシップがない場合は①のみでかまいません。／大学院生（文系）：③（S A）

		回答数	%
全体		57	100.0
1	1 日	3	5.3
2	2 ～ 4 日	1	1.8
3	1 週間程度	11	19.3
4	2 週間程度	1	1.8
5	1 ヶ月程度	0	0.0
6	2 ～ 6 ヶ月未満	1	1.8
7	6 ヶ月以上	0	0.0
8	不明	40	70.2

Q2_3_10 1人当たりの受入期間はどの程度ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から一つだけ選択してください。期間の異なるインターンシップがある場合は、最も人数の多い順に3つ選択し、以下の①～③にそれぞれ一つずつ回答してください。なお、期間が異なるインターンシップがない場合は①のみでかまいません。／大学院生（理系）：①（S A）

		回答数	%
全体		313	100.0
1	1 日	200	63.9
2	2 ～ 4 日	43	13.7
3	1 週間程度	27	8.6
4	2 週間程度	28	8.9
5	1 ヶ月程度	3	1.0
6	2 ～ 6 ヶ月未満	2	0.6
7	6 ヶ月以上	1	0.3
8	不明	9	2.9

Q2_3_11 1人当たりの受入期間はどの程度ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から一つだけ選択してください。期間の異なるインターンシップがある場合は、最も人数の多い順に3つ選択し、以下の①～③にそれぞれ一つずつ回答してください。なお、期間が異なるインターンシップがない場合は①のみでかまいません。／大学院生（理系）：②（S A）

		回答数	%
全体		155	100.0
1	1 日	27	17.4
2	2 ～ 4 日	35	22.6
3	1 週間程度	26	16.8
4	2 週間程度	17	11.0
5	1 ヶ月程度	2	1.3
6	2 ～ 6 ヶ月未満	4	2.6
7	6 ヶ月以上	0	0.0
8	不明	44	28.4

Q2_3_12 1人当たりの受入期間はどの程度ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から一つだけ選択してください。期間の異なるインターンシップがある場合は、最も人数の多い順に3つ選択し、以下の①～③にそれぞれ一つずつ回答してください。なお、期間が異なるインターンシップがない場合は①のみでかまいません。／大学院生（理系）：③（S A）

		回答数	%
全体		99	100.0
1	1 日	9	9.1
2	2 ～ 4 日	6	6.1
3	1 週間程度	12	12.1
4	2 週間程度	3	3.0
5	1 ヶ月程度	3	3.0
6	2 ～ 6 ヶ月未満	4	4.0
7	6 ヶ月以上	0	0.0
8	不明	62	62.6

Q2_4_1 インターンシップの学生を受け入れた主な目的は何ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から最も重視したものを一つだけ選択して下さい。／四年制大学学部生（文系）（S A）

		回答数	%
全体		490	100.0
1	社会貢献のため	23	4.7
2	優秀な学生の採用につなげるため	343	70.0
3	職場の活性化のため	6	1.2
4	業務の補助戦力にするため	4	0.8
5	学生の職業観涵養	84	17.1
6	大学・研究室との関係構築	17	3.5
7	その他	13	2.7

Q2_4_2 インターンシップの学生を受け入れた主な目的は何ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から最も重視したものを一つだけ選択して下さい。／四年制大学学部生（理系）（S A）

		回答数	%
全体		523	100.0
1	社会貢献のため	25	4.8
2	優秀な学生の採用につなげるため	381	72.8
3	職場の活性化のため	5	1.0
4	業務の補助戦力にするため	1	0.2
5	学生の職業観涵養	70	13.4
6	大学・研究室との関係構築	31	5.9
7	その他	10	1.9

Q2_4_3 インターンシップの学生を受け入れた主な目的は何ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から最も重視したものを一つだけ選択して下さい。／大学院生（文系）（S A）

		回答数	%
全体		183	100.0
1	社会貢献のため	5	2.7
2	優秀な学生の採用につなげるため	141	77.0
3	職場の活性化のため	1	0.5
4	業務の補助戦力にするため	2	1.1
5	学生の職業観涵養	28	15.3
6	大学・研究室との関係構築	1	0.5
7	その他	5	2.7

Q2_4_4 インターンシップの学生を受け入れた主な目的は何ですか。Q 2__1 で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から最も重視したものを一つだけ選択して下さい。／大学院生（理系）（S A）

		回答数	%
全体		313	100.0
1	社会貢献のため	5	1.6
2	優秀な学生の採用につなげるため	246	78.6
3	職場の活性化のため	1	0.3
4	業務の補助戦力にするため	2	0.6
5	学生の職業観涵養	39	12.5
6	大学・研究室との関係構築	14	4.5
7	その他	6	1.9

Q2_5_1 Q 2 __ 4 でご回答いただいた目的はどの程度達成されましたか。以下の選択肢の中から最も近いものを学校種ごとに一つだけ選択して下さい。／四年制大学学部生（文系）（S A）

		回答数	%
全体		490	100.0
1	達成できた	59	12.0
2	ほぼ達成できた	236	48.2
3	あまり達成できなかった	148	30.2
4	達成できなかった	47	9.6

Q2_5_2 Q 2 __ 4 でご回答いただいた目的はどの程度達成されましたか。以下の選択肢の中から最も近いものを学校種ごとに一つだけ選択して下さい。／四年制大学学部生（理系）（S A）

		回答数	%
全体		523	100.0
1	達成できた	68	13.0
2	ほぼ達成できた	223	42.6
3	あまり達成できなかった	168	32.1
4	達成できなかった	64	12.2

Q2_5_3 Q 2 __ 4 でご回答いただいた目的はどの程度達成されましたか。以下の選択肢の中から最も近いものを学校種ごとに一つだけ選択して下さい。／大学院生（文系）（S A）

		回答数	%
全体		183	100.0
1	達成できた	19	10.4
2	ほぼ達成できた	78	42.6
3	あまり達成できなかった	47	25.7
4	達成できなかった	39	21.3

Q2_5_4 Q 2 __ 4 でご回答いただいた目的はどの程度達成されましたか。以下の選択肢の中から最も近いものを学校種ごとに一つだけ選択して下さい。／大学院生（理系）（S A）

		回答数	%
全体		313	100.0
1	達成できた	39	12.5
2	ほぼ達成できた	129	41.2
3	あまり達成できなかった	98	31.3
4	達成できなかった	47	15.0

Q3_1 貴社が実施しているインターンシップに参加した学生本人に貴社への就職を働きかけたことがありますか。以下の選択肢の中から、当てはまるものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		616	100.0
1	参加者全員に対して働きかけを行った	270	43.8
2	参加者の一部の学生の対して働きかけを行った	211	34.3
3	ない	114	18.5
4	わからない	21	3.4

Q3_1_1 インターンシップ参加学生に対して具体的にどのような働きかけを行いましたか。以下の選択肢の中から当てはまるものをすべて選んでください。（M A）

		回答数	%
全体		481	100.0
1	会社側からインターンシップ参加学生に対して一般的な採用情報を提供した	299	62.2
2	会社側からインターンシップ参加学生限定の採用に関する情報を提供した	197	41.0
3	非参加学生の選考よりも早い時期に選考を行った	203	42.2
4	インターンシップ参加学生限定のセミナー等を開催した	116	24.1
5	エントリーシートの提出を免除した	17	3.5
6	企業説明会について優先的に対応した	106	22.0
7	書類選考を免除・軽減した	47	9.8
8	筆記試験を免除・軽減した	18	3.7
9	グループワークを免除・軽減	23	4.8
10	面接回数を減らした	61	12.7
11	インターンシップの成績優秀者に内定・内々定を出した	12	2.5
12	その他	14	2.9

Q3_1_2 働きかけた理由は何ですか。以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		481	100.0
1	採用を目的としてインターンシップを実施しており、当該学生が優秀である	281	58.4
2	採用を目的としてインターンシップを実施しているわけではないが、当該	108	22.5
3	インターンシップを実施した現場の強い要望があったから	6	1.2
4	当該学生が自社に就職したいという意思を示したから	44	9.1
5	人手が不足していたから	14	2.9
6	インターンシップを実施した学校と、当該学生に就職を働きかける約束を	4	0.8
7	その他	24	5.0

Q3_1_3 2019年3月卒の採用において、働きかけをした当該学生を実際に採用しましたか。以下の選択肢の中から、当てはまるものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		481	100.0
1	採用したことがある	331	68.8
2	採用したことがない	130	27.0
3	わからない	20	4.2

Q3_1_4_1 働きかけをした当該学生を採用した人数は何人ですか。その人数を記載してください。おおよその人数でかまいませんが、わからない場合は「-1」と入力してください。／人（N U）

		回答数	%
全体		331	100.0
平均値			6.23
最小値			-1.00
最大値			193.00

Q3_1_5 学生に働きかけなかった理由は何ですか。以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
	全体	114	100.0
1	そもそもインターンシップによって企業側からアプローチをするつもりは	36	31.6
2	採用したいという優秀な学生はいなかったから	4	3.5
3	インターンシップだけでは学生の能力がわからないから	8	7.0
4	学生への就職の働きかけを学校側から禁止されているから	1	0.9
5	学生への就職の働きかけを経営者団体や業界で禁止されているから	6	5.3
6	新卒採用は行っていないから	2	1.8
7	学生本人の意思を尊重しているから	53	46.5
8	その他	4	3.5

Q3_2 貴社が実施しているインターンシップに参加した学生が貴社の新卒採用に応募・エントリーしたことがありますか。以下の選択肢の中から当てはまるものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
	全体	616	100.0
1	ある	570	92.5
2	ない	35	5.7
3	わからない	11	1.8

Q3_2_1 2019年3月卒の採用において、学生側からの働きかけがあった当該学生を新卒採用したことがありますか。以下の選択肢の中から当てはまるものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
	全体	570	100.0
1	採用したことがある	338	59.3
2	採用したことがない	172	30.2
3	わからない	60	10.5

Q3_2_2_1 働きかけがあった当該学生を採用した人数は何人ですか。その人数を記載してください。おおよその人数でかまいませんが、わからない場合は「-1」と入力してください。／人（NU）

	回答数	%
全体	338	100.0
平均値		3.36
最小値		-1.00
最大値		60.00

Q3_2_3 働きかけがあった当該学生を採用した際に、インターンシップの経験が採用の決め手になりましたか。以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択してください。（S A）

		回答数	%
	全体	338	100.0
1	採用の決め手になった	46	13.6
2	採用の決め手にはならなかったが、採用を検討する材料にはなった	213	63.0
3	採用を検討する材料にはならなかった（結果的にインターンシップ経験者	67	19.8
4	わからない	12	3.6

Q4_1 2018（平成30）年度中に大学生をアルバイトとして雇用しましたか。（SA）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	雇用した	152	17.9
2	雇用しなかった	680	80.1
3	わからない	17	2.0

Q4_2 アルバイト学生が行っている具体的な仕事内容は何ですか。以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択して下さい。複数の学生がいる場合は最も人数を多いものを一つだけ選択して下さい。（SA）

		回答数	%
全体		152	100.0
1	教育関係（家庭教師、塾・予備校講師、試験監督・採点など）	9	5.9
2	事務（一般事務、データ入力、パソコン入力事務、コールセンターなど）	29	19.1
3	販売（コンビニ・スーパー・デパート・量販店等での販売（レジ係を含む）	41	27.0
4	飲食業（調理、接客、デリバリーなど）	17	11.2
5	販売・飲食業を除く軽労働（清掃、警備、包装、配布、新聞配達、製造、	11	7.2
6	重労働・危険作業（土木工事、重量物運搬、引越しスタッフ、倉庫整理、	2	1.3
7	特殊技能（通訳、翻訳、製図、プログラミング、インストラクターなど）	16	10.5
8	その他	27	17.8

Q4_3 貴社が大学生をアルバイトとして雇用している理由は何ですか。以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択して下さい。（SA）

		回答数	%
全体		152	100.0
1	安価な労働力として	3	2.0
2	柔軟な時間管理の必要性から	18	11.8
3	正社員やパートでは人員が足りないから	54	35.5
4	補助的な業務なのでアルバイトで十分だから	29	19.1
5	大学生の専門的な知識や技能を活用したいから	16	10.5
6	その他	32	21.1

Q4_4 貴社が大学生をアルバイトとして雇用していない理由は何ですか。以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択して下さい。（SA）

		回答数	%
全体		680	100.0
1	アルバイト大学生向けの仕事がない	524	77.1
2	仕事に対する大学生の意識が低い	11	1.6
3	大学生の能力が低い	6	0.9
4	人手が足りている	51	7.5
5	大学生は入れ替わりが激しい	3	0.4
6	その他	85	12.5

Q5_1 貴社でアルバイトをしている学生に、そのまま貴社に正社員として就職するよう働きかけたことがありますか。以下の選択肢の中から、当てはまるものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		152	100.0
1	アルバイト学生全員に対して働きかけを行った	16	10.5
2	アルバイト学生の一部に対して働きかけを行った	57	37.5
3	ない	55	36.2
4	わからない	24	15.8

Q5_1_1 アルバイト学生に対して具体的にどのような働きかけを行いましたか。以下の選択肢の中から当てはまるものをすべて選んでください。（MA）

		回答数	%
全体		73	100.0
1	会社側からアルバイト学生に対して一般的な採用情報を提供した	52	71.2
2	会社側からアルバイト学生限定の採用に関する情報を提供した	20	27.4
3	他の学生の選考よりも早い時期に選考を行った	8	11.0
4	アルバイト学生限定のセミナー等を開催した	7	9.6
5	エントリーシートの提出を免除した	0	0.0
6	企業説明会について優先的に対応した	10	13.7
7	書類選考を免除・軽減した	5	6.8
8	筆記試験を免除・軽減した	0	0.0
9	グループワークを免除・軽減	0	0.0
10	面接回数を減らした	7	9.6
11	アルバイト学生のうち優秀者に内定・内々定を出した	1	1.4
12	その他	4	5.5

Q5_1_2 働きかけた理由は何ですか。以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		73	100.0
1	正社員としての採用を目的としてアルバイトを雇用しており、当該学生が	15	20.5
2	正社員としての採用を目的としてアルバイトを雇用しているわけではない	35	47.9
3	アルバイトを雇用している現場の強い要望があったから	2	2.7
4	その学生が自社に就職したいという意思を示したから	15	20.5
5	人手が不足していたから	2	2.7
6	その他	4	5.5

Q5_1_3 働きかけをした当該学生を実際に採用したことがありますか。以下の選択肢の中から、当てはまるものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		73	100.0
1	採用したことがある	58	79.5
2	採用したことがない	14	19.2
3	わからない	1	1.4

Q5_1_4_1 働きかけをした当該学生を採用した人数は何人ですか。その人数を記載してください。おおよその人数でかまいませんが、わからない場合は「-1」と入力してください。／人（NU）

		回答数	%
全体		58	100.0
平均値			2.93
最小値			-1.00
最大値			40.00

Q5_1_5 学生に働きかけなかった理由は何ですか。以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		55	100.0
1	採用したいという優秀な学生はいなかったから	2	3.6
2	アルバイトだけでは学生・生徒の能力がわからないから	2	3.6
3	そもそもアルバイトからの採用は考えていないから	17	30.9
4	新卒採用は行っていないから	0	0.0
5	学生本人の意思を尊重しているから	23	41.8
6	その他	11	20.0

Q5_2 貴社でアルバイトをしている学生が、貴社の新卒採用に応募・エントリーしたことがありますか。以下の選択肢の中から当てはまるものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		152	100.0
1	ある	93	61.2
2	ない	37	24.3
3	わからない	22	14.5

Q5_2_1 働きかけがあった当該学生を新卒採用したことがありますか。以下の選択肢の中から当てはまるものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		93	100.0
1	採用したことがある	67	72.0
2	採用したことがない	14	15.1
3	わからない	12	12.9

Q5_2_2_1 働きかけがあった当該学生を採用した人数は何人ですか。その人数を記載してください。おおよその人数でかまいませんが、わからない場合は「-1」と入力してください。／人（N U）

		回答数	%
全体		67	100.0
平均値			2.24
最小値			-1.00
最大値			20.00

Q5_2_3 働きかけがあった当該学生を採用した際に、アルバイトの経験が採用の決め手になりましたか。以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択してください。（S A）

		回答数	%
全体		67	100.0
1	採用の決め手になった	16	23.9
2	採用の決め手にはならなかったが、採用を検討する材料にはなった	42	62.7
3	採用を検討する材料にはならなかった（結果的にアルバイト経験者であつ	7	10.4
4	わからない	2	3.0

Q6_1 インターンシップを学生の能力を把握するために活用することについて、どのように考えますか。以下の選択肢の中からあなたの考えに最も近いものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	賛成	274	32.3
2	どちらかといえば賛成	388	45.7
3	どちらかといえば反対	82	9.7
4	反対	36	4.2
5	わからない	69	8.1

Q6_1_1 賛成する理由は何ですか。以下の選択肢の中から特に強く思うものを3つまで選択して下さい。（M A）

		回答数	%
全体		662	100.0
1	従来の採用活動よりもインターンシップの方が学生の能力を把握しやすいから	449	67.8
2	採用と結びつけることによって学生も真剣にインターンシップに取り組むようになるから	153	23.1
3	採用と結びつけることによってインターンシップに参加する学生が増えるから	106	16.0
4	採用と結びつけることによって企業も真剣にインターンシップに取り組むようになるから	89	13.4
5	採用と結びつけることによってインターンシップを実施する企業等が増えるから	13	2.0
6	学生に当社の本当の姿を知ってもらうことができるから	470	71.0
7	当社が求めている能力、技能、資格を有する学生が応募するようになるから	121	18.3
8	早くから採用活動に取り組むことができるから	122	18.4
9	当社への就職希望学生の応募が増えるから	90	13.6
10	その他	23	3.5

Q6_1_2 反対する理由は何ですか。以下の選択肢の中から特に強く思うものを3つまで選択して下さい。（M A）

		回答数	%
全体		118	100.0
1	インターンシップでは学生の能力を把握することはできないから	30	25.4
2	インターンシップを実施できる人数には限りがあり、その中から採用者を決定するのは難しいから	26	22.0
3	採用活動の時期が早くなってしまうから	33	28.0
4	学生のインターンシップの希望先が特定の企業等に集中してしまうから	39	33.1
5	学生や学校からのインターンシップの応募が多くなり、対応が困難になるから	5	4.2
6	他企業との関係で採用が不利になるから	6	5.1
7	当社への新規採用に対する応募者数が減少してしまうから	7	5.9
8	インターンシップに参加できない学生が不利になってしまうから	29	24.6
9	当社の担当者の負担が大きくなってしまうから	25	21.2
10	インターンシップはそもそも採用を目的として実施しているわけではないから	64	54.2
11	インターンシップに参加する学生の選考を学校側が行っており、自社が選考できないから	7	5.9
12	その他	7	5.9

Q6_2

インターンシップを学生の能力把握に活用する場合、検討すべき課題としてどのようなものがあるとお考えですか。以下の選択肢の中からあなたのお考えに当てはまるものをすべて選択して下さい。なお、賛成・反対にかかわらずお答えください。（MA）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	インターンシップの期間	451	53.1
2	インターンシップの実施時期	357	42.0
3	インターンシップのプログラム内容	682	80.3
4	インターンシップのあり方を含めた教育体系	261	30.7
5	インターンシップ参加学生に対する報酬の支払い	120	14.1
6	インターンシップ参加学生の労働者としての位置付け	137	16.1
7	インターンシップ後に自社に就職してくれるという前提条件	76	9.0
8	インターンシップの実施に際しての、受入企業側による学生の選考	137	16.1
9	インターンシップや採用活動に関する自社内の制度・ルール of 明確化	224	26.4
10	インターンシップを実施するにあたっての行政から企業への金銭的な補助	72	8.5
11	インターンシップや就職活動に関する行政の指針や指導	103	12.1
12	インターンシップや就職活動に関する経済団体等の指針や指導	69	8.1
13	インターンシップや就職活動に関する日本全体の制度・ルール of 明確化	177	20.8
14	インターンシップや就職活動に関する教育機関との協力関係の見直し	114	13.4
15	就職活動の時期の見直し	211	24.9
16	大学の修業年限の柔軟化	38	4.5
17	その他	19	2.2
18	検討すべき課題はない	11	1.3

Q6_2_1

インターンシップを新卒採用に結びつける場合、インターンシップはどのくらいの期間が必要ですか。以下の選択肢の中からあなたのお考えに最も近いものを一つだけ選択して下さい。（SA）

		回答数	%
全体		451	100.0
1	1日程度	50	11.1
2	2～3日程度	103	22.8
3	1週間程度	145	32.2
4	2週間程度	73	16.2
5	1ヶ月程度	50	11.1
6	2～3ヶ月程度	21	4.7
7	半年程度	7	1.6
8	1年程度	2	0.4

Q6_2_2

インターンシップを新卒採用に結びつける場合、インターンシップの実施時期はいつ頃が適切ですか。四年制大学の場合を例に、以下の選択肢の中からあなたのお考えに最も近いものを一つだけ選択して下さい。（SA）

		回答数	%
全体		357	100.0
1	1年生	1	0.3
2	2年生	7	2.0
3	3年生になる春休み頃	18	5.0
4	3年生前半	17	4.8
5	3年生の夏休み頃	166	46.5
6	3年生の後半	89	24.9
7	4年生になる春休み頃	35	9.8
8	4年生前半	7	2.0
9	4年生の夏休み頃	8	2.2
10	4年生の後半	5	1.4
11	その他	4	1.1

Q7_1 アルバイトを学生の能力を把握するために活用することについて、どのように考えますか。以下の選択肢の中からあなたの考えに最も近いものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	賛成	127	15.0
2	どちらかといえば賛成	277	32.6
3	どちらかといえば反対	134	15.8
4	反対	81	9.5
5	わからない	230	27.1

Q7_1_1 賛成する理由は何ですか。以下の選択肢の中から特に強く思うものを3つまで選択して下さい。（M A）

		回答数	%
全体		404	100.0
1	従来の採用活動よりもアルバイトの方が学生の能力や性格を把握しやすいから	300	74.3
2	採用と結びつけることによって学生も真剣にアルバイトに取り組むようになるから	89	22.0
3	採用と結びつけることによってアルバイトに参加する学生が増えるから	28	6.9
4	採用と結びつけることによって企業も真剣にアルバイト学生に対応するようになるから	57	14.1
5	学生に当社の本当の姿を知ってもらうことができるから	262	64.9
6	当社が求めている能力、技能、資格を有する学生が応募するようになるから	80	19.8
7	早くから採用活動に取り組むことができるから	50	12.4
8	当社への就職希望学生の応募が増えるから	21	5.2
9	その他	13	3.2

Q7_1_2 反対する理由は何ですか。以下の選択肢の中から特に強く思うものを3つまで選択して下さい。（M A）

		回答数	%
全体		215	100.0
1	アルバイトでは学生の能力や性格を把握することはできないから	45	20.9
2	アルバイトを実施できる人数には限りがあり、その中から採用者を選考する必要があるから	54	25.1
3	採用活動の時期が早くなってしまうから	9	4.2
4	学生のアルバイトの希望先が特定の企業等に集中してしまうから	33	15.3
5	学生からのアルバイトの応募が多くなり、対応が困難になるから	2	0.9
6	他企業との関係で採用が不利になるから	13	6.0
7	当社への新規採用に対する応募者数が減少してしまうから	5	2.3
8	アルバイトに参加できない学生が不利になってしまうから	40	18.6
9	担当者の負担が大きくなってしまうから	31	14.4
10	アルバイトはそもそも採用を目的として実施しているわけではないから	119	55.3
11	アルバイトの仕事と新規学卒者として求める能力、資質が異なるから	85	39.5
12	アルバイトは現場の仕事が中心なので、学生の能力等を把握できないから	19	8.8
13	その他	17	7.9

Q7_2

アルバイトを学生の能力把握に活用する場合、検討すべき課題としてどのようなものがあるとお考えですか。以下の選択肢の中からあなたのお考えに当てはまるものをすべて選択して下さい。賛成・反対にかかわらずお答えください。（MA）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	アルバイトの期間	294	34.6
2	アルバイトの実施時期	183	21.6
3	アルバイトに適した仕事内容の確保	567	66.8
4	アルバイト学生に対する報酬額（時給）の決定	234	27.6
5	アルバイト後に自社に就職してくれるという前提条件	99	11.7
6	アルバイトと採用活動の関連に関する自社内の制度・ルール of 明確化	241	28.4
7	アルバイトと就職活動の関連に関する行政の指針や指導	70	8.2
8	アルバイトと就職活動の関連に関する経済団体等の指針や指導	50	5.9
9	アルバイトと就職活動の関連に関する日本全体の制度・ルール of 明確化	99	11.7
10	アルバイトと就職活動の関連に関する大学との制度・ルール of 明確化	108	12.7
11	就職活動の時期の見直し	96	11.3
12	大学の修業年限の柔軟化	27	3.2
13	その他	22	2.6
14	検討すべき課題はない	134	15.8

Q8_1 貴社の従業員数（正社員のみ）について、以下の選択肢の中から当てはまるものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	～29人	24	2.8
2	30～99人	128	15.1
3	100～299人	278	32.7
4	300～499人	116	13.7
5	500～999人	133	15.7
6	1,000～2,999人	110	13.0
7	3,000人～	60	7.1

Q8_2 貴社の業種について、以下の選択肢の中から当てはまるものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	農業、林業、漁業	2	0.2
2	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.1
3	建設業	87	10.2
4	製造業	217	25.6
5	電気・ガス・熱供給・水道業	5	0.6
6	情報通信業	166	19.6
7	運輸業、郵便業	27	3.2
8	卸売業、小売業	141	16.6
9	金融業、保険業	22	2.6
10	不動産業、物品賃貸業	10	1.2
11	学術研究、専門・技術サービス業〔法律事務所、経営コンサルタント業、	43	5.1
12	宿泊業、飲食サービス業	19	2.2
13	生活関連サービス業、娯楽業〔理容業、美容業、旅行業、映画館、スポー	16	1.9
14	教育、学習支援業〔学習塾、外国語会話教授業など〕	10	1.2
15	医療、福祉〔病院、保健所、福祉事務所、老人福祉・介護事業など〕	11	1.3
16	複合サービス事業〔協同組合など〕	7	0.8
17	サービス業（他に分類されないもの）〔廃棄物処理業、自動車整備業、職	34	4.0
18	その他	31	3.7

Q8_3 貴社の本社・本部の所在地を選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	北海道	91	10.7
2	青森県	4	0.5
3	岩手県	9	1.1
4	宮城県	19	2.2
5	秋田県	6	0.7
6	山形県	7	0.8
7	福島県	8	0.9
8	茨城県	14	1.6
9	栃木県	7	0.8
10	群馬県	10	1.2
11	埼玉県	14	1.6
12	千葉県	16	1.9
13	東京都	316	37.2
14	神奈川県	42	4.9
15	新潟県	2	0.2
16	富山県	3	0.4
17	石川県	6	0.7
18	福井県	1	0.1
19	山梨県	2	0.2
20	長野県	8	0.9
21	岐阜県	6	0.7
22	静岡県	12	1.4
23	愛知県	67	7.9
24	三重県	2	0.2
25	滋賀県	4	0.5
26	京都府	14	1.6
27	大阪府	56	6.6
28	兵庫県	18	2.1
29	奈良県	1	0.1
30	和歌山県	0	0.0
31	鳥取県	1	0.1
32	島根県	2	0.2
33	岡山県	12	1.4
34	広島県	22	2.6
35	山口県	3	0.4
36	徳島県	0	0.0
37	香川県	3	0.4
38	愛媛県	6	0.7
39	高知県	2	0.2
40	福岡県	18	2.1
41	佐賀県	3	0.4
42	長崎県	0	0.0
43	熊本県	4	0.5
44	大分県	1	0.1
45	宮崎県	0	0.0
46	鹿児島県	3	0.4
47	沖縄県	2	0.2
48	海外	2	0.2

Q8_4

貴社の設立年を選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	1 9 5 0 以前	235	27.7
2	1 9 5 1	12	1.4
3	1 9 5 2	10	1.2
4	1 9 5 3	13	1.5
5	1 9 5 4	9	1.1
6	1 9 5 5	4	0.5
7	1 9 5 6	6	0.7
8	1 9 5 7	8	0.9
9	1 9 5 8	13	1.5
10	1 9 5 9	8	0.9
11	1 9 6 0	17	2.0
12	1 9 6 1	11	1.3
13	1 9 6 2	17	2.0
14	1 9 6 3	11	1.3
15	1 9 6 4	15	1.8
16	1 9 6 5	12	1.4
17	1 9 6 6	8	0.9
18	1 9 6 7	12	1.4
19	1 9 6 8	18	2.1
20	1 9 6 9	26	3.1
21	1 9 7 0	17	2.0
22	1 9 7 1	20	2.4
23	1 9 7 2	14	1.6
24	1 9 7 3	14	1.6
25	1 9 7 4	14	1.6
26	1 9 7 5	12	1.4
27	1 9 7 6	6	0.7
28	1 9 7 7	6	0.7
29	1 9 7 8	6	0.7
30	1 9 7 9	6	0.7
31	1 9 8 0	12	1.4
32	1 9 8 1	6	0.7
33	1 9 8 2	8	0.9
34	1 9 8 3	9	1.1
35	1 9 8 4	9	1.1
36	1 9 8 5	10	1.2
37	1 9 8 6	6	0.7
38	1 9 8 7	13	1.5
39	1 9 8 8	6	0.7
40	1 9 8 9	8	0.9
41	1 9 9 0	12	1.4
42	1 9 9 1	8	0.9
43	1 9 9 2	4	0.5
44	1 9 9 3	7	0.8
45	1 9 9 4	7	0.8
46	1 9 9 5	1	0.1
47	1 9 9 6	8	0.9
48	1 9 9 7	7	0.8
49	1 9 9 8	7	0.8

50	1 9 9 9	5	0.6
51	2 0 0 0	14	1.6
52	2 0 0 1	5	0.6
53	2 0 0 2	10	1.2
54	2 0 0 3	13	1.5
55	2 0 0 4	8	0.9
56	2 0 0 5	6	0.7
57	2 0 0 6	8	0.9
58	2 0 0 7	5	0.6
59	2 0 0 8	5	0.6
60	2 0 0 9	4	0.5
61	2 0 1 0	6	0.7
62	2 0 1 1	5	0.6
63	2 0 1 2	6	0.7
64	2 0 1 3	5	0.6
65	2 0 1 4	8	0.9
66	2 0 1 5	3	0.4
67	2 0 1 6	2	0.2
68	2 0 1 7	1	0.1
69	2 0 1 8	1	0.1
70	2 0 1 9	1	0.1

Q8_5 業種・業界全体における従業員の過剰感、不足感について、どのようにお感じですか。以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	かなり不足している	293	34.5
2	やや不足している	441	51.9
3	ほぼ適切	97	11.4
4	やや過剰である	18	2.1
5	かなり過剰である	0	0.0

Q8_6 貴社における従業員の過剰感、不足感について、どのようにお感じですか。以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	かなり不足している	174	20.5
2	やや不足している	509	60.0
3	ほぼ適切	142	16.7
4	やや過剰である	24	2.8
5	かなり過剰である	0	0.0

Q8_7 大卒の新規学卒者の実質的な採用権限はどこにありますか。以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択して下さい。（S A）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	本社・本部に近い	688	81.0
2	本社・本部と各事業所・部門はほぼ同程度	123	14.5
3	各事業所・部門に近い	38	4.5

Q8_8 貴社（あるいは貴社が属している業界）は他社（・他業界）に比べて専門性が高い職種が多いですか。それとも少ないですか。（S A）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	専門性が高い職種が多い方である	297	35.0
2	専門性が高い職種がやや多い方である	272	32.0
3	どちらともいえない	160	18.8
4	専門性が高い職種がやや少ない方である	75	8.8
5	専門性が高い職種が少ない方である	45	5.3

Q8_9 貴社は他社に比べて従業員の人員配置や人事異動に際して、ゼネラリスト的な面が多い方でしょうか。それともスペシャリスト的な面が多い方でしょうか。（S A）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	ゼネラリスト的な面が多い	72	8.5
2	ややゼネラリスト的な面が多い	183	21.6
3	どちらともいえない	192	22.6
4	ややスペシャリスト的な面が多い	286	33.7
5	スペシャリスト的な面が多い	116	13.7

Q8_10 貴社（あるいは貴社が属している業界）は他社（・他業界）に比べて中途採用が多い方ですか。それとも新卒採用が多いですか。（S A）

		回答数	%
全体		849	100.0
1	中途採用が多い方である	138	16.3
2	やや中途採用が多い方である	126	14.8
3	どちらともいえない	210	24.7
4	やや新卒採用が多い方である	113	13.3
5	新卒採用が多い方である	262	30.9

※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



1.2019年3月卒の新規卒者の採用状況

2019年3月卒の新規卒者の採用状況や課題についておうかがいします。

新規卒者の採用の有無

Q1_1

2019年3月卒の四年制大学または大学院から新規卒者を採用しましたか。
以下の選択肢の中から当てはまるもの一つだけ選択して下さい。

- ☐ 採用した
- ☐ 採用しなかった

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



新規卒者の学校種ごとの採用状況

Q1_2

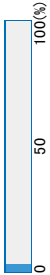
2019年3月卒の新規卒者を採用した学校種について、以下の選択肢の中からあてはまるものをすべて選択してください。
なお、文系・理系の区分がわからない場合は文系を選択してください。(いくつでも)

- ☐ 四年制大学(文系)
- ☐ 四年制大学(理系)
- ☐ 大学院(文系)
- ☐ 大学院(理系)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



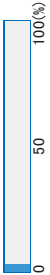
新規卒者の学校種ごとの採用者数(正社員)

Q1.3

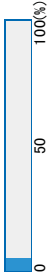
2019年3月卒の新規卒者の採用者数について、その人数を記入してください。
正確な人数がわからない場合はおおよそで結構です。

四年制大学(文系) 人
四年制大学(理系) 人
大学院(文系) 人
大学院(理系) 人

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



新規卒者の人数確保状況

Q1.4

2019年3月卒の新規卒者について、当初予定していた人数を確保できましたか。
学校種ごとに以下の選択肢の中から最も近いもの一つだけ選択してください。
(それぞれひとつずつ)

 回答方向		確保できた	ほぼ確保できた	あまり確保できなかった	ほとんど確保できなかった
		1	2	3	4
四年制大学(文系)		☒	☐	☐	☐
四年制大学(理系)		☐	☐	☐	☐
大学院(文系)		☒	☐	☐	☐
大学院(理系)		☐	☐	☐	☐

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



新規学卒者の質の確保状況

Q1_5

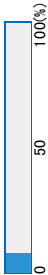
2019年3月卒の新規学卒者について、当初予定していたレベルの学生を確保できましたか。
学校種ごとに以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択してください。
(それぞれひとつずつ)

回答方向		確保できた	ほぼ確保できた	あまり確保できなかった	ほとんど確保できなかった
1	四年制大学(文系)	☐	☐	☐	☐
2	四年制大学(理系)	☐	☐	☐	☐
3	大学院(文系)	☐	☐	☐	☐
4	大学院(理系)	☐	☐	☐	☐

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



新規学卒者の採用にあたって重視している授業外の経験

Q1_6

貴社が新規学卒者を採用するに当たって、学生のどのような経験を重視していますか。
以下の選択肢の中から、最も重視しているものを一つだけ選択して下さい。
(それぞれひとつずつ)

回答方向		ボランティア経験	インターンシップ経験	アルバイト経験	部活動	サークル活動	読書	芸術活動	友人関係	経験の内容は問わないが、 積極的に取り組んだ経験	その他	特に重視している経験はなし
1	四年制大学(文系)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2	四年制大学(理系)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



新規卒卒者の採用にあたって重視している能力・学力

Q1.7
貴社が新規卒卒者を採用するに当たってどのような能力・学力を重視していますか。
以下の選抜肢の中から、重視しているものを上位3つまで選択して下さい。
(それぞれひとつずつ)

回答方向	1	2	3	4	5	6
	四年制大学(文系) : 1位	四年制大学(文系) : 2位	四年制大学(文系) : 3位	四年制大学(理系) : 1位	四年制大学(理系) : 2位	四年制大学(理系) : 3位
基礎学力	☒	☐	☐	☐	☐	☐
専門知識・技能	☐	☐	☐	☐	☐	☐
外国語能力	☐	☐	☐	☐	☐	☐
一般常識	☐	☐	☐	☐	☐	☐
コミュニケーション能力	☐	☐	☐	☐	☐	☐
プレゼンテーション能力	☐	☐	☐	☐	☐	☐
実行力	☐	☐	☐	☐	☐	☐
課題解決力	☐	☐	☐	☐	☐	☐
論理的思考能力	☐	☐	☐	☐	☐	☐
積極性	☐	☐	☐	☐	☐	☐
主体性	☐	☐	☐	☐	☐	☐
生活態度	☐	☐	☐	☐	☐	☐
協調性	☐	☐	☐	☐	☐	☐
ストレス耐性	☐	☐	☐	☐	☐	☐
マナー	☐	☐	☐	☐	☐	☐
リーダーシップ	☐	☐	☐	☐	☐	☐
企画力	☐	☐	☐	☐	☐	☐
情報収集能力	☐	☐	☐	☐	☐	☐
社会的関心	☐	☐	☐	☐	☐	☐

回答方向	1	2	3	4	5	6
	四年制大学(文系) : 1位	四年制大学(文系) : 2位	四年制大学(文系) : 3位	四年制大学(理系) : 1位	四年制大学(理系) : 2位	四年制大学(理系) : 3位
異文化対応力	☐	☐	☐	☐	☐	☐
その他	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	四年制大学(文系) : 1位	四年制大学(文系) : 2位	四年制大学(文系) : 3位	四年制大学(理系) : 1位	四年制大学(理系) : 2位	四年制大学(理系) : 3位

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



実施している能力判断の方法

Q1.8

新規卒業者を採用するに当たって学生の能力をどのような方法により判断していますか。
以下の選択肢の中から、当てはまるものを上位3つ選択して下さい。(それぞれひとつずつ)

回答方向	1	2	3
	1位	2位	3位
履歴書・エントリーシート	☐	☐	☐
適性検査	☐	☐	☐
学力テスト・筆記試験	☐	☐	☐
グループディスカッション、グループワーク	☐	☐	☐
プレゼンテーション	☐	☐	☐
面接	☐	☐	☐
自社でのインターンシップ経験	☐	☐	☐
他社でのインターンシップ経験	☐	☐	☐
自社でのアルバイト経験	☐	☐	☐
他社でのアルバイト経験	☐	☐	☐
リクルータの評価	☐	☐	☐
社内のより実務に近い人の評価	☐	☐	☐
大学名や大学ランキング	☐	☐	☐
学業成績	☐	☐	☐
学校や教員の推薦	☐	☐	☐
大学での専門分野	☐	☐	☐
実技	☐	☐	☐
作文	☐	☐	☐
その他	☐	☐	☐

回答方向	1	2	3
	1位	2位	3位
回答方向	☐	☐	☐

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



能力判断の容易さ

Q1.9

貴社で実施している能力判断の方法により学生の能力はどの程度把握できますか。
方法ごとに最も近いものをつだけ選択して下さい。(それぞれひとつずつ)

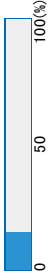
	十分把握できる	ある程度把握できる	あまり把握できない	ほとんど把握できない
1 履歴書・エントリーシート	☐	☐	☐	☐
2 適性検査	☐	☐	☐	☐
3 学カテスト・筆記試験	☐	☐	☐	☐
4 グループディスカッション、グループワーク	☐	☐	☐	☐
5 プレゼンテーション	☐	☐	☐	☐
6 面接	☐	☐	☐	☐
7 自社でのインターンシップ経験	☐	☐	☐	☐
8 他社でのインターンシップ経験	☐	☐	☐	☐
9 自社でのアルバイト経験	☐	☐	☐	☐
	十分把握できる	ある程度把握できる	あまり把握できない	ほとんど把握できない
10 他社でのアルバイト経験	☐	☐	☐	☐
11 リクルータの評価	☐	☐	☐	☐
12 社内のより実務に近い人の評価	☐	☐	☐	☐
13 大学名や大学ランキング	☐	☐	☐	☐
14 学業成績	☐	☐	☐	☐
15 学校や教員の推薦	☐	☐	☐	☐

	十分把握できる	ある程度把握できる	あまり把握できない	ほとんど把握できない
	☐	☐	☐	☐
16 大学での専門分野	☐	☐	☐	☐
17 実技	☐	☐	☐	☐
18 作文	☐	☐	☐	☐
	十分把握できる	ある程度把握できる	あまり把握できない	ほとんど把握できない
19 その他(OOO(Q1.8.1_SNT19.1回答再掲))	☐	☐	☐	☐
20 その他(OOO(Q1.8.2_SNT19.1回答再掲))	☐	☐	☐	☐
21 その他(OOO(Q1.8.3_SNT19.1回答再掲))	☐	☐	☐	☐

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



新規卒卒者の採用に関する課題

Q1_10

新規卒卒者を採用するに当たっての課題は何ですか。
以下の選抜肢の中から当てはまるものを上位3つまで選択して下さい。
(それぞれひとつずつ)

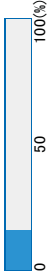
回答方向	1	2	3
	1位	2位	3位
自社への応募者が少なすぎる	☐	☐	☐
自社が求めている能力、技能・資格を有している学生の応募者が少ない	☐	☐	☐
自社への応募者が多すぎる	☐	☐	☐
自社のことをよく知らずに応募する学生が多い	☐	☐	☐
採用活動の期間が短すぎる	☐	☐	☐
採用活動の期間が長すぎる	☐	☐	☐
採用活動の時期が遅すぎる	☐	☐	☐
採用活動の時期が早すぎる	☐	☐	☐
採用活動について経済団体や業界の規制等が強すぎる	☐	☐	☐
採用活動について経済団体や業界の規制等が弱すぎる	☐	☐	☐
採用活動について政府の規制等が強すぎる	☐	☐	☐
採用活動について政府の規制等が弱すぎる	☐	☐	☐
採用活動について大学の規制等が強すぎる	☐	☐	☐
採用活動について大学の規制等が弱すぎる	☐	☐	☐
学生の能力や性格の把握が困難である	☐	☐	☐
内定または内々定を出しても辞退者が多い	☐	☐	☐
採用しても入社後すぐに退職してしまう	☐	☐	☐
採用を担当する部署の人材が不足している	☐	☐	☐
採用に係る金銭的成本が大きすぎる	☐	☐	☐

回答方向	1	2	3
	1位	2位	3位
その他	☐	☐	☐

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



2.インターンシップの実施状況

2018(平成30)年度中のインターンシップの実施状況についておうかがいします。

貴社におけるインターンシップの実施状況と対象者

Q2.1

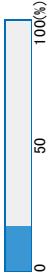
2018(平成30)年度中に大学、大学院の学生をインターンシップとして受け入れましたか。
受け入れた学生をすべて選択して下さい。(いくつでも)

- ☐ 四年制大学学部生(文系)
- ☐ 四年制大学学部生(理系)
- ☐ 大学院生(文系)
- ☐ 大学院生(理系)
- ☐ 上記の学校からは受け入れていない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



受入人数

Q2.2

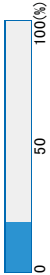
受け入れた人数は何人ですか。
Q2.1で回答した学生の属性ごとにその人数を選択して下さい。
おおよその人数でかまいませんが、不明な場合は「-1」と入力してください。

- 四年制大学学部生(文系) 人
- 四年制大学学部生(理系) 人
- 大学院生(文系) 人
- 大学院生(理系) 人

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)

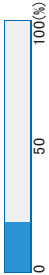


受入期間

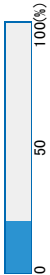
Q2.3
1人当たりの受入期間はどの程度ですか。Q2.1で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から一つだけ選択してください。
期間の異なるインターンシップがある場合は、最も人数の多い順に3つ選択し、以下の①～③にそれぞれ一つずつ回答してください。なお、期間が異なるインターンシップがない場合は①のみでかまいません。(それぞれひとつずつ)

	回答方向											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	四年制大学学部生(文系)：①	四年制大学学部生(文系)：②	四年制大学学部生(文系)：③	四年制大学学部生(理系)：①	四年制大学学部生(理系)：②	四年制大学学部生(理系)：③	大学院生(文系)：①	大学院生(文系)：②	大学院生(文系)：③	大学院生(理系)：①	大学院生(理系)：②	大学院生(理系)：③
1日	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2～4日	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
1週間程度	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2週間程度	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
1ヶ月程度	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2～6ヶ月未満	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
6ヶ月以上	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
不明	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



実施目的

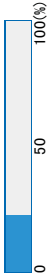
Q2.4
インターンシップの学生を受け入れた主な目的は何ですか。
Q2.1で回答した学生の属性ごとに以下の選択肢の中から最も重視したものを一つだけ選択して下さい。(それぞれひとつずつ)

	回答方向							その他
	1	2	3	4	5	6	7	
	四年制大学学部生(文系)	四年制大学学部生(理系)	大学院生(文系)	大学院生(理系)	社会貢献のため	優秀な学生の採用につなげるため	職場の活性化のため	業務の補助戦力にするため
1	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
2	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
3	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
4	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



目的の達成度

Q2_5

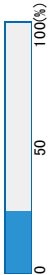
Q2_4でご回答いただいた目的はどの程度達成されましたか。
以下の選択肢の中から最も近いものを学校種ごとに一つだけ選択して下さい。
(それぞれひとつずつ)

回答方向		達成できた	ほぼ達成できた	あまり達成できなかった	達成できなかった
1	四年制大学学部生(文系)	☒	☐	☐	☐
2	四年制大学学部生(理系)	☐	☐	☐	☐
3	大学院生(文系)	☒	☐	☐	☐
4	大学院生(理系)	☐	☐	☐	☐

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



3.インターンシップと新規卒業者の採用の関係について

次に、インターンシップと新規卒業者の採用の関係についてお答えください。
2019年3月卒・4月入社の学生・新入社員についてわかる範囲内でお答え下さい。
なお、以下では四年制大学の学部生に絞ってご質問します。

インターンシップ参加学生に対する就職への働きかけ

Q3_1

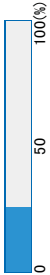
貴社が実施しているインターンシップに参加した学生本人に貴社への就職を働きかけたことがありますか。以下の選択肢の中から、当てはまるもの一つだけ選択して下さい。

- ☐ 参加者全員に対して働きかけを行った
- ☐ 参加者の一部の学生の対して働きかけを行った
- ☐ ない
- ☐ わからない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



具体的な働きかけの内容

Q3.1.1

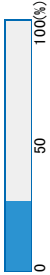
インターンシップ参加学生に対して具体的にどのような働きかけを行いましたか。
以下の選抜肢の中から当てはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- ☐ 会社側からインターンシップ参加学生に対して一般的な採用情報を提供した
- ☐ 会社側からインターンシップ参加学生限定の採用に関する情報を提供した
- ☐ 非参加学生の選考よりも早い時期に選考を行った
- ☐ インターンシップ参加学生限定のセミナー等を開催した
- ☐ エントリーシートの提出を免除した
- ☐ 企業説明会について優先的に対応した
- ☐ 書類選考を免除・軽減した
- ☐ 筆記試験を免除・軽減した
- ☐ グループワークを免除・軽減
- ☐ 面接回数を減らした
- ☐ インターンシップの成績優秀者に内定・内々定を出した
- ☐ その他(具体的に:)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



働きかけた理由

Q3.1.2

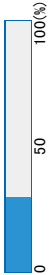
働きかけた理由は何ですか。
以下の選抜肢の中から、最も近いものを一つだけ選択して下さい。

- ☐ 採用を目的としてインターンシップを実施しており、当該学生が優秀であると判断したから
- ☐ 採用を目的としてインターンシップを実施しているわけではないが、当該学生が優秀であったから
- ☐ インターンシップを実施した現場の強い要望があったから
- ☐ 当該学生が自社に就職したいという意思を示したから
- ☐ 人手が不足していたから
- ☐ インターンシップを実施した学校と、当該学生に就職を働きかける約束をしていたから
- ☐ その他(具体的に:)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



採用の有無

Q3.1.3

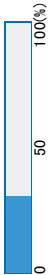
2019年3月卒の採用において、働きかけをした当該学生を実際に採用しましたか。
以下の選択肢の中から、当てはまるものを一つだけ選択して下さい。

- ☐ 採用したことがある
- ☐ 採用したことがない
- ☐ わからない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



採用人数

Q3.1.4

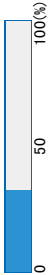
働きかけをした当該学生を採用した人数は何人ですか。
その人数を記載してください。
おおよその人数でかまいませんが、わからない場合は「-1」と入力してください。

人

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



働けなかった理由

Q3.1.5

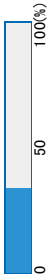
学生に働けなかった理由は何ですか。
以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択して下さい。

- ☐ そもそもインターンシップによって企業側からアプローチをするつもりはなかったから
- ☐ 採用したいという優秀な学生はいなかったから
- ☐ インターンシップだけでは学生の能力がわからないから
- ☐ 学生への就職の働きかけを学校側から禁止されているから
- ☐ 学生への就職の働きかけを経営者団体や業界で禁止されているから
- ☐ 新卒採用は行っていないから
- ☐ 学生本人の意思を尊重しているから
- ☐ その他 (具体的に:)



次へ

※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



インターンシップ参加学生の貴社への応募・エントリー(学生側からのアプローチ)

Q3.2

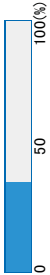
貴社が実施しているインターンシップに参加した学生が貴社の新卒採用に応募・エントリーしたことがありますか。
以下の選択肢の中から当てはまるもの一つだけ選択して下さい。

- ☐ ある
- ☐ ない
- ☐ わからない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



採用の有無

Q3_2_1

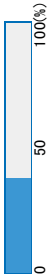
2019年3月卒の採用において、学生側からの働きかけがあった当該学生を新卒採用したことがありますか。以下の選択肢の中から当てはまるもの一つだけ選択して下さい。

- ☐ 採用したことがある
- ☐ 採用したことがない
- ☐ わからない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



採用人数

Q3_2_2

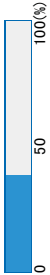
働きかけがあった当該学生を採用した人数は何人ですか。
その人数を記載してください。
おおよその人数でかまいませんが、わからない場合は「-1」と入力してください。

人

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



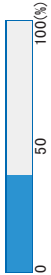
採用の決定要因

Q3_2_3

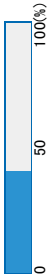
働きかけがあった当該学生を採用した際に、インターンシップの経験が採用の決め手になりましたか。以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択してください。

- ☐ 採用の決め手になった
- ☐ 採用の決め手にはならなかったが、採用を検討する材料にはなった
- ☐ 採用を検討する材料にはならなかった
(結果的にインターンシップ経験者であっただけである)
- ☐ わからない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



4.学生アルバイトの雇用状況

2018(平成30)年度中の学生アルバイトの雇用状況についておうかがいします。
なお、以下では四年生大学の学部生に絞ってご質問します。

貴社におけるアルバイトの雇用状況と対象者

Q4_1

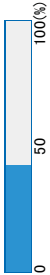
2018(平成30)年度中に大学生をアルバイトとして雇用しましたか。

- ☐ 雇用した
- ☐ 雇用しなかった
- ☐ わからない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



具体的な仕事内容

Q4.2

アルバイト学生が行っている具体的な仕事内容は何ですか。
以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択して下さい。
複数の学生がいる場合は最も人数を多いものを一つだけ選択してください。

- 教育関係(家庭教師、塾、予備校講師、試験監督・採点など)
- 事務(一般事務、データ入力、パソコン入力事務、コールセンターなど)
- 販売(コンビニ・スーパー・デパート・量販店等での販売(レジ係を含む)、営業など)
- 飲食業(調理、接客、デリバリーなど)
- 販売・飲食業を除く軽労働(清掃、警備、包装、配布、新聞配達、製造、調査、イベントスタッフなど)
- 重労働・危険作業(土木工事、重量物運搬、引越スタッフ、倉庫整理、プレス作業、建築の現場作業、高所の屋外作業など)
- 特殊技能(通訳、翻訳、製図、プログラミング、インストラクターなど)
- その他 (具体的に:)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



大学生をアルバイトとして雇用している理由

Q4.3

貴社が大学生をアルバイトとして雇用している理由は何ですか。
以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択して下さい。

- 安価な労働力として
- 柔軟な時間管理の必要性から
- 正社員やパートでは人員が足りないから
- 補助的な業務なのでアルバイトで十分だから
- 大学生の専門的な知識や技能を活用したいから
- その他 (具体的に:)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



学生をアルバイトとして雇用していない理由

Q4.4

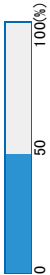
貴社が大学生をアルバイトとして雇用していない理由は何ですか。
以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択して下さい。

- ☐ アルバイト大学生向けの仕事がない
- ☐ 仕事に対する大学生の意識が低い
- ☐ 大学生の能力が低い
- ☐ 人手が足りている
- ☐ 大学生は入れ替わりが激しい
- ☐ その他(具体的に:)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



5.アルバイトを活用した採用の有無、活用状況

次に、アルバイトと新規卒卒者の採用の関係についてお答えください。2019年3月卒・4月入社
の学生・新入社員についてわかる範囲内でお答え下さい。なお、以下では四年制大学の学部生
に絞ってご質問します。

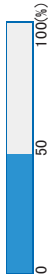
アルバイト学生に対する就職への働きかけ(企業側からのアプローチ)

Q5.1

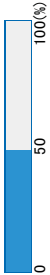
貴社でアルバイトをしている学生に、そのまま貴社に正社員として就職するよう働きかけたこ
とがありますか。
以下の選択肢の中から、当てはまるものを一つだけ選択して下さい。

- ☐ アルバイト学生全員に対して働きかけを行った
- ☐ アルバイト学生の一部に対して働きかけを行った
- ☐ ない
- ☐ わからない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



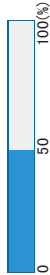
アルバイト学生の貴社への応募・エントリー(学生側からのアプローチ)

Q5.1.1

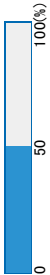
アルバイト学生に対して具体的にどのような働きかけを行いましたか。
以下の選択肢の中から当てはまるものをすべて選んでください。(いくつでも)

- ☐ 会社側からアルバイト学生に対して一般的な採用情報を提供した
- ☐ 会社側からアルバイト学生限定の採用に関する情報を提供した
- ☐ 他の学生の選考よりも早い時期に選考を行った
- ☐ アルバイト学生限定のセミナー等を開催した
- ☐ エントリーシートの提出を免除した
- ☐ 企業説明会について優先的に対応した
- ☐ 書類選考を免除・軽減した
- ☐ 筆記試験を免除・軽減した
- ☐ グループワークを免除・軽減
- ☐ 面接回数を減らした
- ☐ アルバイト学生のうち優秀者に内定・内々定を出した
- ☐ その他(具体的に:)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



働きかけた理由

Q5.1.2

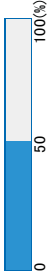
働きかけた理由は何ですか。
以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択して下さい。

- ☐ 正社員としての採用を目的としてアルバイトを雇用しており、当該学生が優秀であったから
- ☐ 正社員としての採用を目的としてアルバイトを雇用しているわけではないが、当該学生が優秀であったから
- ☐ アルバイトを雇用している現場の強い要望があったから
- ☐ その学生が自社に就職したいという意思を示したから
- ☐ 人手が不足していたから
- ☐ その他(具体的に:)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



採用の有無

Q5.1.3

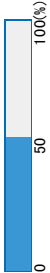
働きかけをした当該学生を実際に採用したことがありますか。
以下の選択肢の中から、当てはまるものを一つだけ選択して下さい。

- ☐ 採用したことがある
- ☐ 採用したことがない
- ☐ わからない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



採用人数

Q5.1.4

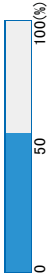
働きかけをした当該学生を採用した人数は何人ですか。
その人数を記載してください。
おおよその人数でかまいませんが、わからない場合は「-1」と入力してください。

人

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



働きかけなかった理由

Q5.1.5

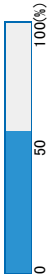
学生に働きかけなかった理由は何ですか。
以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択して下さい。

- ☐ 採用したいという優秀な学生はいなかったから
- ☐ アルバイトだけでは学生・生徒の能力がわからないから
- ☐ そもそもアルバイトからの採用は考えていないから
- ☐ 新卒採用は行っていないから
- ☐ 学生本人の意思を尊重しているから
- ☐ その他(具体的に:)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



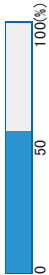
アルバイト学生の貴社への応募・エントリー(学生側からのアプローチ)

Q5.2

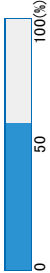
貴社でアルバイトをしている学生が、貴社の新卒採用に応募・エントリーしたことがありますか。以下の選択肢の中から当てはまるものを一つだけ選択して下さい。

- ☐ ある
- ☐ ない
- ☐ わからない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



学生の採用の有無

Q5.2.1

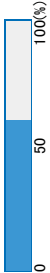
働きかけがあった当該学生を新卒採用したことがありますか。
以下の選択肢の中から当てはまるものを一つだけ選択して下さい。

- ☐ 採用したことがある
- ☐ 採用したことがない
- ☐ わからない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



採用人数

Q5.2.2

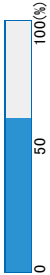
働きかけがあった当該学生を採用した人数は何人ですか。
その人数を記載してください。
おおよその人数でかまいませんが、わからない場合は「-1」と入力してください。

人

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



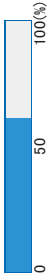
採用の決定要因

Q5.2.3

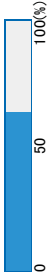
働きかけがあった当該学生を採用した際に、アルバイトの経験が採用の決め手になりましたか。以下の選択肢の中から、最も近いものを一つだけ選択してください。

- ☐ 採用の決め手になった
- ☐ 採用の決め手にはならなかったが、採用を検討する材料にはなった
- ☐ 採用を検討する材料にはならなかった(結果的にアルバイト経験者であっただけである)
- ☐ わからない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



6. インターンシップを採用に結びつけることに対する考え方
次に、新卒採用の際に、学生の能力や性格を把握するためにインターンシップを活用することについての考え方を教えてください。現時点での個人的なご意見で結構です。

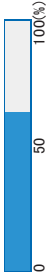
インターンシップを学生の能力を把握するために活用することに対する基本的考え方

Q6.1

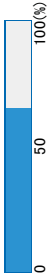
インターンシップを学生の能力を把握するために活用することについて、どのように考えますか。以下の選択肢の中からあなたの考えに最も近いものを一つだけ選択して下さい。

- ☐ 賛成
- ☐ どちらかといえば賛成
- ☐ どちらかといえば反対
- ☐ 反対
- ☐ わからない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



賛成理由

Q6.1.1

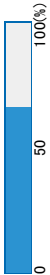
賛成する理由は何ですか。
以下の選択肢の中から特に強く思うものを3つまで選択して下さい。(3つまで)

- ☐ 従来の採用活動よりもインターンシップの方が学生の能力を把握しやすいから
- ☐ 採用と結びつけることによって学生も真剣にインターンシップに取り組むようになるから
- ☐ 採用と結びつけることによってインターンシップに参加する学生が増えるから
- ☐ 採用と結びつけることによって企業も真剣にインターンシップに取り組むようになるから
- ☐ 採用と結びつけることによってインターンシップを実施する企業等が増えるから
- ☐ 学生に当社の本来の姿を知ってもらうことができるから
- ☐ 当社が求めている能力、技能、資格を有する学生が応募するようになるから
- ☐ 早くから採用活動に取り組むことができるから
- ☐ 当社への就職希望学生の応募が増えるから
- ☐ その他 (具体的に:)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



反対理由

Q6.1.2

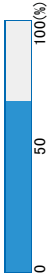
反対する理由は何ですか。
以下の選択肢の中から特に強く思うものを3つまで選択して下さい。(3つまで)

- ☐ インターンシップでは学生の能力を把握することはできないから
- ☐ インターンシップを実施できる人数には限りがあり、その中から採用者を選考するのは困難であるから
- ☐ 採用活動の時期が早くなってしまいうから
- ☐ 学生のインターンシップの希望先が特定の企業等に集中してしまいうから
- ☐ 学生や学校からのインターンシップの応募が多くなり、対応が困難になるから
- ☐ 他企業との関係で採用が不利になるから
- ☐ 当社への新規採用に対する応募者数が減少してしまいうから
- ☐ インターンシップに参加できない学生が不利になってしまいうから
- ☐ 当社の担当者の負担が大きくなってしまいうから
- ☐ インターンシップはそもそも採用を目的として実施しているわけではないから
- ☐ インターンシップに参加する学生の選考を学校側が行なっており、自社が学生を選考できないから
- ☐ その他 (具体的に:)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



検討すべき課題

Q6.2

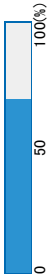
インターンシップを学生の能力把握に活用する場合、検討すべき課題としてどのようなものがあるとお考えですか。
以下の選択肢の中からあなたのお考えに当てはまるものをすべて選択して下さい。
なお、賛成・反対にかかわらずお答えください。(いくつでも)

- ☐ インターンシップの期間
- ☐ インターンシップの実施時期
- ☐ インターンシップのプログラム内容
- ☐ インターンシップのあり方を含めた教育体系
- ☐ インターンシップ参加学生に対する報酬の支払い
- ☐ インターンシップ参加学生の労働者としての位置付け
- ☐ インターンシップ後に自社に就職してくれるという前提条件
- ☐ インターンシップの実施に際しての、受入企業側による学生の選考
- ☐ インターンシップや採用活動に関する自社内の制度・ルールの明確化
- ☐ インターンシップを実施するにあたっての行政から企業への金銭的な補助
- ☐ インターンシップや就職活動に関する行政の指針や指導
- ☐ インターンシップや就職活動に関する経済団体等の指針や指導
- ☐ インターンシップや就職活動に関する日本全体の制度・ルールの明確化
- ☐ インターンシップや就職活動に関する教育機関との協力関係の見直し
- ☐ 就職活動の時期の見直し
- ☐ 大学の修業年限の柔軟化
- ☐ その他(具体的に:)
- ☐ 検討すべき課題はない



次へ

※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



必要な期間

Q6.2.1

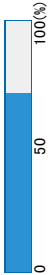
インターンシップを新卒採用に結びつける場合、インターンシップはどのくらいの期間が必要ですか。
以下の選択肢の中からあなたのお考えに最も近いものをもつだけ選択して下さい。

- ☐ 1日程度
- ☐ 2～3日程度
- ☐ 1週間程度
- ☐ 2週間程度
- ☐ 1ヶ月程度
- ☐ 2～3ヶ月程度
- ☐ 半年程度
- ☐ 1年程度

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



適切な実施時期

Q6.2.2

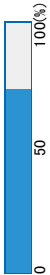
インターンシップを新卒採用に結びつける場合、インターンシップの実施時期はいつ頃が適切ですか。
四年制大学の場合を例に、以下の選択肢の中からあなたのお考えに最も近いもの一つだけ選択して下さい。

- ☐ 1年生
- ☐ 2年生
- ☐ 3年生になる春休み頃
- ☐ 3年生前半
- ☐ 3年生の夏休み頃
- ☐ 3年生の後半
- ☐ 4年生になる春休み頃
- ☐ 4年生前半
- ☐ 4年生の夏休み頃
- ☐ 4年生の後半
- ☐ その他 (具体的に:)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



7.アルバイトを採用に結びつけることに対する考え方

次に、新卒採用の際に、学生の能力や性格を把握するためにアルバイトを活用することについての考え方を教えてください。現時点での個人的なご意見で結構です。

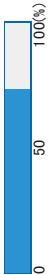
アルバイトを学生の能力や性格を把握するために活用することに対する基本的考え方

Q7.1

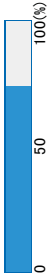
アルバイトを学生の能力を把握するために活用することについて、どのように考えますか。
以下の選択肢の中からあなたのお考えに最も近いもの一つだけ選択して下さい。

- ☐ 賛成
- ☐ どちらかといえば賛成
- ☐ どちらかといえば反対
- ☐ 反対
- ☐ わからない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



賛成理由

Q7.1.1

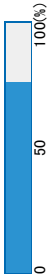
賛成する理由は何ですか。
以下の選択肢の中から特に強く思うものを3つまで選択して下さい。(3つまで)

- ☐ 従来の採用活動よりもアルバイ特的の方が学生の能力や性格を把握しやすいから
- ☐ 採用と結びつけることによって学生も真剣にアルバイトに取り組むようになるから
- ☐ 採用と結びつけることによってアルバイ特的に参加する学生が増えるから
- ☐ 採用と結びつけることによって企業も真剣にアルバイト学生に対応するようになるから
- ☐ 学生に当社の本当の姿を知ってもらうことができるから
- ☐ 当社が求めている能力、技能、資格を有する学生が応募するようになるから
- ☐ 早くから採用活動に取り組むことができるから
- ☐ 当社への就職希望学生の応募が増えるから
- ☐ その他 (具体的に:)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



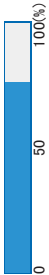
反対理由

Q7.1.2

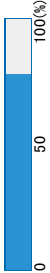
反対する理由は何ですか。
以下の選択肢の中から特に強く思うものを3つまで選択して下さい。(3つまで)

- ☐ アルバイトでは学生の能力や性格を把握することはできないから
- ☐ アルバイトを実施できる人数には限りがあり、その中から採用者を選ぶのは困難であるから
- ☐ 採用活動の時期が早くなってしまいうから
- ☐ 学生のアルバイトの希望先が特定の企業等に集中してしまいうから
- ☐ 学生からのアルバイトの応募が多くなり、対応が困難になるから
- ☐ 他企業との関係で採用が不利になるから
- ☐ 当社への新規採用に対する応募者数が減少してしまいうから
- ☐ アルバイトに参加できない学生が不利になってしまいうから
- ☐ 担当者の負担が大きくなってしまいうから
- ☐ アルバイトはそもそも採用を目的として実施しているわけではないから
- ☐ アルバイトの仕事と新卒学生として求める能力、資質が異なるから
- ☐ アルバイトは現場の仕事が中心なので、学生の能力等を把握できないから
- ☐ その他 (具体的に:)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



検討すべき課題

Q7.2

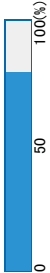
アルバイトを学生の能力把握に活用する場合、検討すべき課題としてどのようなものがあるとお考えですか。
以下の選択肢の中からあなたのお考えに当てはまるものをすべて選択して下さい。
賛成・反対にかかわらずお答えください。(いくつでも)

- ☐ アルバイトの期間
- ☐ アルバイトの実施時期
- ☐ アルバイトに適した仕事内容の確保
- ☐ アルバイト学生に対する報酬額(時給)の決定
- ☐ アルバイト後に自社に就職してくれるという前提条件
- ☐ アルバイトと採用活動の関連に関する自社内の制度・ルール の明確化
- ☐ アルバイトと就職活動の関連に関する行政の指針や指導
- ☐ アルバイトと就職活動の関連に関する経済団体等の指針や指導
- ☐ アルバイトと就職活動の関連に関する日本全体の制度・ルール の明確化
- ☐ アルバイトと就職活動の関連に関する大学との制度・ルール の明確化
- ☐ 就職活動の時期の見直し
- ☐ 大学の修業年限の柔軟化
- ☐ その他(具体的に:)
- ☐ 検討すべき課題はない

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



8. 貴社の概要
最後に、貴社の概要についておうかがいいたします。

貴社の従業員数

Q8.1

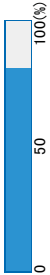
貴社の従業員数(正社員のみ)について、以下の選択肢の中から当てはまるもの一つだけ選択して下さい。

- ☐ ~29人
- ☐ 30~99人
- ☐ 100~299人
- ☐ 300~499人
- ☐ 500~999人
- ☐ 1,000~2,999人
- ☐ 3,000人~

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



貴社の業種

Q8.2

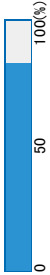
貴社の業種について、以下の選択肢の中から当てはまるもの一つだけ選択して下さい。

- ☐ 農業、林業、漁業
- ☐ 鉱業、採石業、砂利採取業
- ☐ 建設業
- ☐ 製造業
- ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業
- ☐ 情報通信業
- ☐ 運輸業、郵便業
- ☐ 卸売業、小売業
- ☐ 金融業、保険業
- ☐ 不動産業、物品賃貸業
- ☐ 学術研究、専門・技術サービス業
〔法律事務所、経営コンサルティング業、広告業など〕
- ☐ 宿泊業、飲食サービス業
- ☐ 生活関連サービス業、娯楽業
〔理容業、美容業、旅行業、映画館、スポーツ施設提供業など〕
- ☐ 教育、学習支援業〔学習塾、外国語会話教授業など〕
- ☐ 医療、福祉〔病院、保健所、福祉事務所、老人福祉・介護事業など〕
- ☐ 複合サービス事業〔協同組合など〕
- ☐ サービス業(他に分類されないもの)〔廃棄物処理業、自動車整備業、職業紹介・労働者派遣業、警備業、経済団体など〕
- ☐ その他(具体的に:)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



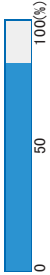
本社・本部所在地

Q8.3

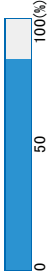
貴社の本社・本部の所在地を選択して下さい。

▼

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



貴社の設立年

Q8.4

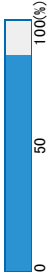
貴社の設立年を選択して下さい。

▼

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



業種・業界全体における従業員の過剰感、不足感

Q8.5

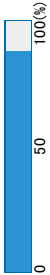
業種・業界全体における従業員の過剰感、不足感について、どのようにお感じですか。
以下の選択肢の中から最も近いもの一つだけ選択して下さい。

- ☐ かなり不足している
- ☐ やや不足している
- ☐ ほぼ適切
- ☐ やや過剰である
- ☐ かなり過剰である

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



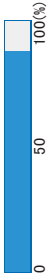
貴社における従業員の過剰感、不足感

Q8.6

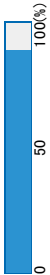
貴社における従業員の過剰感、不足感について、どのようにお感じですか。
以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択して下さい。

- ☐ かなり不足している
- ☐ やや不足している
- ☐ ほぼ適切
- ☐ やや過剰である
- ☐ かなり過剰である

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



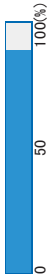
大卒の新規学卒者の実質的な採用権限

Q8.7

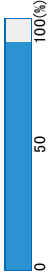
大卒の新規学卒者の実質的な採用権限はどこにありますか。
以下の選択肢の中から最も近いものを一つだけ選択して下さい。

- ☐ 本社・本部に近い
- ☐ 本社・本部と各事業所・部門はほぼ同程度
- ☐ 各事業所・部門に近い

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



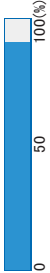
貴社の職種構成

Q8.8

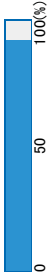
貴社(あるいは貴社が属している業界)は他社(・他業界)に比べて専門性が高い職種が多いですか。それとも少ないですか。

- ☐ 専門性が高い職種が多い方である
- ☐ 専門性が高い職種がやや多い方である
- ☐ どちらともいえない
- ☐ 専門性が高い職種がやや少ない方である
- ☐ 専門性が高い職種が少ない方である

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



貴社の人員配置や人事異動

Q8.9

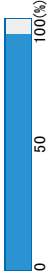
貴社は他社に比べて従業員の人員配置や人事異動に際して、ゼネラリスト的な面が多い方でしょうか。それともスペシャリスト的な面が多い方でしょうか。

- ☐ ゼネラリスト的な面が多い
- ☐ ややゼネラリスト的な面が多い
- ☐ どちらともいえない
- ☐ ややスペシャリスト的な面が多い
- ☐ スペシャリスト的な面が多い

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



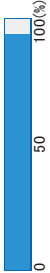
貴社の採用方針

Q8_10

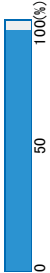
貴社(あるいは貴社が属している業界)は他社(・他業界)に比べて中途採用が多い方ですか。それとも新卒採用が多いですか。

- ☐ 中途採用が多い方である
- ☐ やや中途採用が多い方である
- ☐ どちらともいえない
- ☐ やや新卒採用が多い方である
- ☐ 新卒採用が多い方である

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



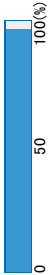
Q8_11

学生の採用やインターンシップや就職活動についてご意見、ご感想等がありましたらご記入下さい。
(任意)

次へ



※回答中にブラウザの「戻る」を使用しないでください。(それまでの回答が無効になりますのでご注意ください)



Q8_12

本アンケート調査結果の概要版を8～9月に公表する予定です。以下にメールアドレスを記載していただければ、当該メールアドレスに該当URLを記載したメールをお送りいたします。
(任意)

連絡先メールアドレス

Q8_13

また、本アンケートは匿名でお願いしていますが、今後の研究に際して、より深い分析・検討が必要であると考えしております。今後、より詳細な内容をお聞きすることが可能であれば、以下に企業名、所属、役職、記入者名、連絡先を記入願います。本欄に記入いただいても貴社名を外部に公開することは一切ございません。
(任意)

企業名

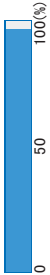
所属

役職

記入者名

連絡先電話番号(ハイフン無し)

送信



本報告書は科学研究費補助金『インターンシップを活用した新たな就職・採用システムの構築に向けた実証的研究』（基盤研究C、研究代表：亀野淳（北海道大学・高等教育推進機構・准教授）、課題番号 17K04671）の研究成果の一部を取りまとめたものです

インターンシップを活用した新たな就職・採用
システムの構築に向けた実証的研究
研究成果報告書 Vol.2

ーインターンシップ等と採用との関連に関する企業アンケート
単純集計結果報告書（Ver.1）ー

発行機関 北海道大学 高等教育推進機構
(〒060-0817 札幌市北区北 17 条西 8 丁目)
発行責任者 北海道大学
高等教育推進機構 高等教育研究部
准教授 亀野 淳 (TEL : 011-706-6928)
発行 2019 年 8 月
